

第一十二回 帝國議會 院 關稅定率法改正法律案委員會會議錄(速記)第七回

明治三十九年三月十四日午前十時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

栗原

亮一君

内山

吉太君

山本

悌二郎君

川眞田

徳三郎君

石谷

傳四郎君

星

松三郎君

藤

金作君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官

若規禮次郎君

大藏省主稅局長 櫻井鐵太郎君

本日ノ會議

上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法改正法律案

○委員長栗原亮一君

ソレデハ會ヲ開キマス、第七類デアリマスガ、藥劑ノ方ニ付イテ

内務省ノ委員ニ交渉シタコロガ、是ガ大分込入シテ居ルト云フコトデアリマセヌカ

七類ハ後トヘ廻シテ八類ニ付イテ質問スルコトニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長栗原亮一君 ソレデハ八類……

○山本悌二郎君

百七十二「スチアリン」ト云フモノガアリマス、ソレカラ又第百七十

四ニ「バラフヰンワックス」ト云フモノガアリマス、是ハ一シトモ矢張蠟燭ニテモ使フノデアリ

マスカ

○政府委員山崎四男六君

「スチアリン」ハ主トシテ蠟燭ノ原則デアリマス「バラフヰン

ワックス」ノ方ハ近來「スチアリン」ト混ゼテ蠟燭ニ用ユルコトガアリマスガ、大部分蠟寸

ノ原料ニナリマス

○藤金作君

此「バラフヰンワックス」ハ蠟寸ノ原料ニナルト云フコトハ承知シテ居リマ

スガ、只今デハ越後地方ノ石油ノ重油中カラ追々之ヲ利用スルコトが出來ルト云フコト

ヲ聞イテ居リマスガ、大藏省ノ御調ハドウナシテ居リマセウカ

○政府委員若規禮次郎君

重油カラ取レバ取レルノデス、今日現ニ利用シテ取テ居

リマスガ、併ナガラ今日内地ニ蠟寸業者ガ使シテ居リマス

ラフヰンワックス」ハ從來カラ無税デ、引續キ無税ニナシテ居リマス

○藤金作君 從來カラ無税デハナイ、稅ノアツタノフ二十二年頃カラ蠟寸ノ關係カラ

無税ニシタノデス

○政府委員若規禮次郎君 フレハ其通りデス、從來ハ申上ケルノハ改正ノ前ト云フ

會議

○藤金作君 然ルニ内地ノ產デ、追々之ヲ採用スルコトが出來ツ、アル故ニ、是ハ矢張有稅ニシテ、又蠟燭ノ内地ニ消費スル分ノ如キハ、消費稅ノ關係ヲ以テ蠟寸ノ輸出ニ係ルモノ丈ハ戻稅ヲ出スト云フコトニスレバ、當業者ニモ差支ナク、又内地ノ重要物産タル木蠟ノ生産ヲ回復セシムモノト思ヒマスガ、政府ニ於テハサウナシモ御差支ハナイカト……

○政府委員若規禮次郎君 此第九條ニ依リマスト、輸入シタ原料品ヲ使テ製シタモノヲ外國ヘ出シマスカラ、戻稅スルコトニナシテ居リマスカラ、第九條ニ依ルト致シマスレバ、蠟寸ノ原料ニナシタモノ、中、輸出蠟寸ノ原料ニナルト云フコトニセネバナリマセヌ、ソレヲ一々調べテヤルト云フコトハ、餘程煩雜デアラウト思ヒマスノデ、若シ之ガ蠟寸ノ原

料ニナルモノガ、半分位、其他ノ原料ニナルモノガ半分位ト云フコトデアレバ、唯今御尋ノヤウナコトニスルノガ宜カラウト思ヒマス、今日デハ「バラフィンワックス」ト云フモノガ、輸入ノ大部分ハ蠟寸ノ原料ニナシテ居ル以上ハ、僅カバカリ他ノ原料トナルトスルモ、有稅ニシテ置クト云フコトハ、取扱ニ手數が掛リマスカラ、無稅ニシテ置クト方が宜イ考デス

○藤金作君 今ノ御答辯デゴザイマスレバ、蠟寸ノ原料ニナルモノガ重ナルモノデ、ソレニ蠟燭ニ多ク採用サレルコトニナシテ居ル、其使用ヲ區別シ、今少シ御調下サイマステ……

○政府委員若規禮次郎君 蠟燭ノ原料ニナシテ居ルコトハ、認マスガ、其量ガドノ位ニナシテ居ルト云フコトハ、稅ノ掛シタモノデハナイデスカラ、調ガ付イテ居リマセヌ、併ナガラ此重要輸出品ノ蠟寸ノ原料ニハ確ニナシテ居ルデス

○藤金作君 此項ニ付キマシテ、今政府委員ノ御答辯ハ、マダ満足致シマセヌケレドモ餘リ深ク立入シテハ議論ニナリマスカラ、政府委員ハ書付ヲ以テ……

○森本駿君 百六十二亞麻子油ト云フモノガアリマス、是ハ内地ニモ多少ハ出來ルガ、極ク僅カナ部分デ、大部分ハ輸入品ニ仰イテ居ルヤウデスガ、原料ニ重モニ使ハレルモノト私ハ認メテ居リマスガ、政府デハドウ云フ御考ニナシテ居リマス

○政府委員山崎四男六君 亞麻子油ハ御詰ノ通リ重モニ原料ニ使ハレルノデアリマス、併シ亞麻子油ノ中モ塗入ナドニナリマスト、殆ド藥品トモ云フヤウナ、ソレト同様ノ用方ニ使ハレマス

○森本駿君 原料ト云フト主トシテ「ペイント」ノ原料ニナルモノデハナイカト云シテ居リマスガ、其他ニ……

○政府委員若規禮次郎君 「ペイント」ノ原料ニナルノデス

○大津淳一郎君 輕油、燈油、重油ト三分ケテアリマス、是ハ大變ナ金高デアリ

マスガ、之ヲモット價格ヲ高クシテ、輸入ヲ少クスルト云フヤウニスルコトハ出來ナイモノデセウカ、内地産ハ近モ内地ノ需用ニ足ラナイモノデセウカ

○政府委員若規禮次郎君 燈油ト云フノハ石油ヲ含シテ居リマスガ、内地ノ需要ニ

足リマセヌ、併シ十九瓦九十六錢ト云フノハ、從價ニナリマスト五割ニナリ、石油ト云フコトハ、サウ軽クアルマイト思ヒマス、是モ少シモ動カスヘカラザルモノトハ思ヒマセヌガ、併ナガラ五割ト云フノハ段々上ゲマシテ、三十一年ニモ上ゲレバ、三十二年ニモ上ゲ、今度上ゲタト云フヤウニ、石油ノ稅ハ三度上ゲラレテ居リ、段々上ゲテ來テ居リマスカラ、此邊ノ所デ宜カラウ、而モ是ハ御話ノ通り國庫ノ收入ヲ得ル目的ニナシテ居ル。

○大津淳一郎君 近年日本ノ石油ノ產額ハ、ドウ云フ風ニナシテ居リマスカ、增加シテ……

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ無論增加シテ居ルノミナラズ、五割ノ稅ハ大變ニ石油業者ニ向テハ、事業上ノ利益ヲ得ルコトニナシテ居リマス

○大津淳一郎君 日本ノ石油ハ増加シテ、事業ハ發達ヨシテ來テ居ルト云フノデスガ、續イテモウ一ヶ伺ヒマス、魚油是ハ名三示スガ如ク、燈火ノ代用ヲスルモノナレバ、電燈及石油ノ數ヲ使ウ時ニ、如何ニモコンナモノヲ使ウノハ野蠻人デアルカノ如クアルケレドモ、併ナガラ燈火ノ用ニ用井ルナレバ、ソンナニ是ヲ高クシナイデモ、如何ニモ貧民ノ使ウモノナレバ廉クシテ宜シト思フ、此鯨油ハ點ボシハシナイガ何ニ用井ルカ、ソレデ魚油ハ燈火用ニシテ居ルモノデ、ソレヲ遽カニ大變倍ニナルガ、是ヲ倍額ニシテ稅ヲ引上ゲナケレバナラヌノハ、ドウ云フ趣意デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 是モ種々ナ用ヲシテ居ル、此魚油ハ鑛山ノ中ニ點ボス油デアリマシテ、隨分魚油ハ輸出セラレテ居ルノデアリマシテ、澤山ナ關係デアリマスカラ、斯三割デ宜シト思ヒマス

○森本駿君 百六六十亞麻子油ニ付イテ、モウ一ヶ御尋シテ置キタイ、是ハ「ペイント」ノ原料ニ使ハレテ居ルト云フノデアリマスガ、其原料ハ北海道デモ多少出來ルト云フコトハアリマスガ、主トシテ輸入品ヲ今日仰イテ居ルト私ハ認メテ居リマスガ、來ルノハ印度アタリカラシテ來ルモンデハナカラウカト思ヒマス、果シテサウデアルカ、ソレカラ原料デアルナラ、原料ハ成ルベク多ク稅ヲ掛ケヌ方針ニセラレテ居ルノニ是ガ增率セラレタリト云フノ理由ハドウ云フノデアルカ

○政府委員若槻禮次郎君 亞麻子油ニ方ハ原料デアリマスカラ、ソレニ御話ノ通リニ多ク輸入品デアリマスノデ、内地ノ原料ハ——ソレデアリマスカラ、戰爭中ニ外ノ物ニハ増稅ハシマシタケレドモ、此亞麻子油ニ付イテハ戰時ノ稅ハ掛ケテ居ラカタノデ、十年バカリノ茲ニ出來タ法律ノ通り、一割ト云フコトデ別ニ增稅ハシナカタガ、今回一割ノモノが重量ニナシテ、百斤ニ付イテ一圓六十錢トシタノデ、成程其他トアルヲ一割ニシタノハ、先刻他ノ政府委員カラ御答シタ如ク、罐詰入ノモノハ原料以外ノモノが多イカラデス、現ニ内地ニ用途ガアルノデ、サウ云フ方ハ大體今度當初ニ申上ゲシタ如ク、幾ラカ關稅ヲ增シテ收入ヲ得ヤウト云フ目的デアタカラ、原料ノ性質ノナイ方ノ側ニシテアル次第デス

○森本駿君 一割ヲ重量ニ直シタ金額デアルト見テ宜シウゴザイマスカ
○政府委員若槻禮次郎君 左様デゴザイマス
○波多野傳三郎君 百七十二ニ重油ト書イテアリマスガ、此重油ト云フモノハ比重〇、八五七ヲ超ヘルト言フモノハ、總ア重油ト云フニ含ム譯デセウカ、民間ア普通商賣品トナシテ居ルモノハ、重油ト云フハ汽車、汽船、或ハ製造所等ニ石炭ノ代リニ使ウモノ、外ニ、器械油ト稱スル頗ル價ノ高イモノガ、此重油ノ再製品デアリマスガ、ソレモ重油ト云フコトニ總稱セラル、積リデアリマセウカ
○政府委員若槻禮次郎君 比重〇、八七五以上ノモノデアリマスト、唯今御尋ノ如ク双方共ニ致シマスノデアリマス

○波多野傳三郎君 モウ一ヶ御尋致シマスガ、輕油燈油ト重油ト分類セラレテ居リマスガ、輕油ト云フ一種ノ重油ノ再製品ハ、頗ル價ノ高イモノデアシテ是ヲ別項トスルト云フコトニシタ部分デアルガ、此重油ト云フ廉イモノカラシテ、器械油ト云フ再製品ヲ造リ出スコトハ頗ル便利ナコトデハナイカト思ヒマスガ、是ヲ別ニ分類スルト云フコトハ何カ差支ガアルカ
○政府委員若槻禮次郎君 實ハ石油ト云フハ、單ニ從來稅率表ニアルノヲ礦油トシテ、而カモ是ヲ輕油、燈油、重油、トシテサウシテソレヲ比重デ分ケマシタノハ、從來是ハ石油デアルトカ、是ハ石油デヤナイ器械油デアルトカ、或ハ輕油デアルトカイロノヽナコトヲ云フテ、其間誠ニ確然ト分界が出來惡イカラ、其間ニ稅率ノ適用ニ甚ダ困難シタ場合ガアッタノデ、今回ハ比重ヲ分ケテ争ヒカナヤウニシタ方が宜シト云フノデ、斯ウ云フヤウニヤリマシタ、即チ輕油ハ輕油、重油ハ重油ナリト云フノ比重デ、實際調ベテ是デヤッタ方ガ一番争ヒノナイ稅率デアリマスノデ、比重ヲ離レテ器械油トカ、重油ダノ、ヤウナ名前ニスルト是ハコツチニ這入ルモノトカ云フ、始終適用ノ争ヒガアルカラ、矢張政府デハ此本案ノヤウナ工合ニ、比重ヲ分ケタ方が一番適當デアルト考ヘテ居リマス
○委員長栗原亮一君 八類ハモウ御質問ガアリマセヌケレバ、第九類ニ移リマス
○川眞田德三郎君 此百七十七、百八十八ニ天然藍人造藍ハ、從來二割ニナシテ居ルカト思フガ、此藍ニ對スル稅ノ程度ハ、全ヲ保護的ノ稅法ニナシテ居ルカ、既ニ昨日政府委員ヨリ屢々此砂糖稅ノ如キニ付イテ、御意見モアリマシタガ、多ク保護的ノ意味ヲ含ムニシテ居ルカノ如ク、尤モ海關稅ニ付イテ保護的ノ言葉ハ至シテ御嫌デアリマスケレドモ、砂糖ノ時分ニ保護的ノ意味ヲ含ムニシテ居ルト云フコトガ、屢々御説明ガアッタガ、此場合ニ全ク反比例デ、外藍保護的ノヤウナ傾ニナシテ居ルカト思ヒマス、其程度ハドウ云フヤウナ歩合カラ一割ト云フコトニナシスカ、人造藍ハ獨逸、天然藍ハ英領印度デ重モニ出來ルモノデスカラ、國際上ノ關係ノタメニ斯ウ云フ低イ稅デ置カネバナラヌト云フコトデモアリマスカ、或ハ内外藍ノ分析上ノ結果カラ、斯ウ云フ程度ニナシタノデスカラカ關稅ヲ増シテ收入ヲ得ヤウト云フ目的デアタカラ、原料ノ性質ノナイ方ノ側ニシテアル次第デス、現ニ内地ニ用途ガアルノデ、サウ云フ方ハ大體今度當初ニ申上ゲシタ如ク、幾ラカ關稅ヲ増シテ收入ヲ得ヤウト云フ目的デアタカラ、原料ノ性質ノナイ方ノ側ニシテアル次第デス

ルガ、藍ダケハイクラカ内地ノ生産ガアルト云フコトヲ斟酌シテ、一割シタノデアリマス
○川眞田徳三郎君 日本藍ト外國ノ人造藍天然藍トノ價格ノ差ハ、如何程ノ程度
デアルカ、御調ニナシタモノガアレバ承リタ

○政府委員若槻禮次郎君 藍ニ付イテハ大變精密ニ調査ヲシテ居リマスガ、今茲ア
直チニ御答ハ出來兼ネマス、後トカラ調ベテ御目ニ懸ケマス

○川眞田徳三郎君 此藍ニ付イテ若シ内地藍ト、又外藍輸入ニ付イテノ比較的原
料品トシテ、サウシテ或ハ内地ノ織物業其他ニ差支ナイ程度ト云フコトノ論據ガアルナ
レバ、政府ハ多少此歩合ヲ増スト云フコトニ、別ニ御異論アルヤ否ヤ伺ヒタ、勿論追
追問題トナシカニ意見ヲ申シマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 ドウカ御意見ノ出タキニ願ヒマス
○大津淳一郎君 鉛筆ハ大分稅モ上ツテ居リマスガ、誰モ使テ居テ、必要ノモノデア
ルガ、之ハ内地デハ出來ナイモノデスカ

○政府委員山崎四男六君 此頃デハ内地モ大分出來マスガ、品ハ餘リ良イ方デナ
イ、輸入モ可ナリアリマス、是ハ全體ノ稅ノ立方カラ、マア普通ノ消費品デ見テ、三割ハ
適當ナ程度ニアラウト思ヒマス

○森本駿君 鉛粉、白色亞鉛粉ハ先程ノ亞麻子油ノ問題ト相待ツテ原料品ノ一部
分「ペインント」ノ原料ナルモノト考ヘテ居ルガ、稅率ヲ見ルト非常特別稅ヲ合セテ一割
五分デアッタノヲ、今度ハ非常特別稅ノ歩合丈ヲ取シテ、一割ヲ標準トシテ從量ニナサ
レテ居ルヤウニ見エルデス、然ルニ一部分ハ成程原料ニ供セラレルモノニ相違ナケレド
モ、餘リ廉ウアルト鉛若クハ亞鉛テ以テ直チニコチラテ出來ルモノモ外國ノ品物ニ壓セラ
レテ出來ナイト云フ結果ニナルカラシテ、矢張之ハ相當ノ稅率ヲ保タシムル方ガ、内國
品獎勵ノ上ニモ宜シクハナイカト思ハレルノデアルケレドモ、之ヲ一割ニ後戻リセシナラヌ
理由ハドノ邊ニアッタデセウ

○政府委員若槻禮次郎君 詰リ前ノ亞麻子油ヲ一割ニスルノガ、相當ダト云フノト
同シ理由デ、實ハ戰時稅ノトキニハ相當ノ調査ヲシタケレドモ、成ルベク稅ヲ取リタイト
云フノデ、極ク其トキニ明カニ上ゲテハナラスト云フコトガ分シテ居ルモノ、外ハ、成ルベク
増稅ヲシテ歲入ヲ取ラウト云フコトデ、一割ノ上ニ五分ノ增稅ヲシタノデスガ、徐ロニ考
ヘテ見ルト、矢張原料品殊ニ「ペインント」ノ協定稅率ノ方が廉イノデアリマスカラ、ソレヲ
斟酌シテ斯ウシタノデス

○森本駿君 「ペインント」ハ何處ト協定稅率ニナシテ居リマス

○政府委員若槻禮次郎君 英吉利デス

○森本駿君 ソレニシテモ鉛及亞鉛ヲ以テ内地デモ多少出來掛シテ居ル事實ガアルヤ
ウニ思ヒマスガ、認メラレテ居リマスカ
○政府委員若槻禮次郎君 少シハ出來ルサウデゴザイマス、併シ鉛ナリ亞鉛ナリノ器
物ノトコロヘ至ルト、又ゴザイマスガ、ソコラハ矢張ドツチカト云フト高クシナイ方針ヲ採シ
居リマス

○森本駿君 「ペインント」ノ協定稅率ハ、矢張一割デスカ

○森本駿君 最終ノ其他ノ塗料ハ比較的廉イヤウニ見エル、之ハ餘リ廉イト内地
「ペインント」ヲ壓スルト云フヤウナ憂ガアラウト思フ、モウ少シ餘計ニ上ツテモ宜クハナイカト
思フガ

○政府委員若槻禮次郎君 矢張是ハ一番高インデアリマス
○森本駿君 是ハ協定デナイデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 其他ハ協定デアリマセヌ
○山本悌二郎君 百九十三ノ「ペインント」是ガ從價三割ノ割合ニナシテ、從量稅ヲ算
出シテ居ルヤウデゴザイマス、百九十五ノ「ヴァニシュー」モ二割ノ割合算出シテアル、其
真中ニアル百九十四ノ漆、是丈ガ一割五分ノ割合率が出來テ居ルヤウデスガ、同ジ塗
物デアリマスカラ「ペインント」「ヴァニシュー」ヲニ二割ニスルナラバ、漆モ三割ニシテ宜カラウト
思フノデスガ、是丈ヘドウ云フ譯デ廉クナシテ居リマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ漆ハ漆器トシテ又外國ヘ餘程輸出スルモノガアルノ
デゴザイマス、而シテ漆器ノ原料タル漆ハ、内地產アバ到底足ラズノデゴザイマス、矢張
相當ニ輸入シテヤツテ往カナケレバナラスト云フ關係ガアリマスカラ、輸出品ヲ防げナイ
ヤウニスルタメニハ、其原料タル漆ヲ餘リ高クシテハイカヌト、斯ウ云フ理由デ一割五分
ニ止メテアリマス

○森本駿君 モウ一ツ「ペインント」デ御尋洩ガアリマスガ「ペインント」ハ協定稅率ガアッタ
ト云フガ、非常特別稅ガ掛シテ居ルヤウニ對照表ニハ書イテアルデスガ、是ハ非常特別
稅ハ掛ケ得ラレタシテセウカ、五分掛シテ居ルヤウニ書イテアル
○政府委員若槻禮次郎君 非常特別稅ノトキニハ、協定稅率ノアルモノハ必ス省カ
ナケレバナラストハシテナイ、協定稅率モ何デモ兔ニ角非常特別稅ヲ掛ケルト云フコト
ニシテ置イタコロガ、併シ適用ガナイカラ物ニ依シテハサウシテアル物モアリマス
○森本駿君 サウスルト實收ハナカツタデスナ

○政府委員若槻禮次郎君 左様デス

○大津淳一郎君 漆ヲ上ゲナインハ内地產アハ足ラズ、又支那漆ガ來テモ塗物ニシテ
外ニ出ルト云フノノ説明デアリマシタガ、サウスルト百九十二ノ朱及辰砂デスナ、是ハ慥カ
塗料デスナ、外ニモ使フガ、塗物ノ原料デセウナ、是ハ内地ニアルノデスカ、内地ニナイモ
ノヲ塗物ノ原料トスルトデスナ、尙更之ヲ高クスルノハ内地產保護ト云フ方カラスルナラ
バ、高クスルノハ宜シウゴザイマセウガ、實際外國ヘ塗物ヲ出スルト云フガタメニ漆ノ方ヲ廉ク
シテ置クト云ヘバ其塗物ノ原料ニナル、是モ廉クシテ置カナケレバ具合ガ惡ルイヤウデスケ
レドモ、是ハドウ云フモノデス
○政府委員若槻禮次郎君 朱ハ内地デモ全ク出來ヌノデヤナイ、イクラカ出來モ致シ
マス、ソレカラ是ハ或場合ニナリマスト塗物ノ方ヘモ往キマスケレドモ、同時ニ又朱墨ト云フ
テ直チニヤルヤツモアル、ソレテ後トノ「ベン」ナリ鉛筆ナリノ稅率ト對照シテ下サルト、是
等ノモノハ二割ニナシテ居ル、是レハ二割ヲ換算シテ往ク、ソレディクラカ原料ニナリ、イク
ラカ墨ニモナルト云フノデ、二割ト云フトコロニ止メテアル
○山本悌二郎君 モウ一度漆ニ付イテ御尋致シマスガ、是ハ外國カラ入ツテ來ル分ハ
塗物ニナシテ再ヒ出ルカラ、是丈ニシテアルト云フ御話デアリマスガ、ソレト同時ニ内地デハ

全ク出來ナイト云フ御説明ノヤウデゴザイマシタガ、内地デ實際作ル餘地が最早ナイノデゴザイマセウカ、即チ此氣候其他栽培上ノ關係カラ是以上ハ出來ヌノデアリマセウカ、リレトモ漆ガ段々少ナクナッテ、支那漆が跋扈スルヤウニナッテ來タト云フコトハ、要スルニ關稅ヤ何カノ保護ガナイタメニ漸次日本ノ漆ガ壓迫サレテ、生産ガ減退シタト云フヤウナ譯デハゴザイマスマイカ、若シサウニ云フ譯デアルストルト之ニ相當ノ保護サヘ與ヘレバ、日本ノ漆ノ生產ト云フモノガ發達シテ往カウカト云フ見込ガアルト云フコトデスカ、ソレ等ノ邊ハ如何ニアリマセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 内地ニ餘計ナイト云フヤウニ取テハ困ルデスガ内地ニモアルデス、内地ニモアルデスガ、到底内地ノモノヲ以テ此漆器ノ原料ニシテ十分餘アルト云フ譯ニハイカヌ、ドウシテモ外國カラ輸入シタモノヲ以テ不足ヲ補ハナケレバナラヌト云フ意味ニ依テ先程御答シタ内地ノ方ノ產額ハ、ズット見マスノニ、大體以前カラサウ増減ハナヤウデゴザイマスデ、此先外國品ノ入ラヌヤウニ此處ニシテ置イテ、内地產ヲ發達サシタラドウダラウカト云フヤウナ御尋モア、タヤウデアリマスガ、何シロ漆器ニナッテ、清韓地方等ニ出テ往クモノガ餘程澤山アツテ、大阪地方ナドデハ餘程ノ產物ニナッテ居ル、ソコハ強テ此處デ原料漆ノ稅ヲ上ゲタナド、云フコトニナルト、其外國輸出ヲ餘程妨害スルコトニナラウト思ヒマス、ソレデ内地ノ漆ニ付イテモ顧慮セヌノデハゴザイマセヌカ、同時ニ又漆器ノ輸出ニ付イテ餘程注意ヲ加ヘナケレバナラヌ、ソレハ一割五分ト云フ稅率が相當アラウ、斯ウ見タノデアリマス

○山本悌二郎君 私ノ述ベマシタノハ重イ稅ヲ掛ケテ外國ノ漆ノ輸入ヲ止メルト云フ意味デヤナノデゴザイマシテ、詰リ今マテ漆が減退シテ、段々生産ガ少ナクナッタ云フコトハ、外國ノ廉イ品物が關稅ノ低イ率ノ下ニ入ツテ來テ、値段ノ上ニ於テ引合ハナイガ故ニ、段々ニ耕作又製造方が少ナクナッタモノデアルストレバ、サウスレバ此上少シ稅ヲ上ゲテ、引合フ程度ニマデ市場ノ値段ガ上ヅテ來ルヤウニスレバ、サウスレバ外國品モ入ラテ來ルト同時ニ内地ノ品物ノ生産モ殖エテ來ル、即チ内地ノ品物ハ稅ノ下ニ値段ガ高クナルカラ、外國品ト相並ンデ製造ニ供セラル、コトが出來ハシナイダフウカ、サウシタ結果ト云フモノハ、段々ニ内地ノヤツガ澤山ニナッテ、漸次外國ノ輸入漆ト云フモノハ少ナクナルコトニナラウ、一時ニ止メテシマフト云フ意味デハナノデゴザイマシテ、サウ云フヤウナ方針デ往キマシタラ、段々ニ直段ガ引合ツテ往ツテ、漆ガモット澤山ニ出來テ往クト云フヤウナ御見込ハ立チマセヌデセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 内地ノ漆ノ產出額ヲ見マスルト、サウマデ段々上ツテ居ルト云フ事實モナイヤウダケレドモ、減ツテハ居ナイノデス、ソレヲ以テ見レバ、今日ノ關稅率ガ悪イタメニ段々外國品ニ壓セラル、ト云フ事實モ認メラレヌノデアリマス、尙此漆ニ付イテハ從來一割デアツタモノヲ戰時稅トシテ五分ヲ掛ケテ、一割五分ニナッテ居ル、是ハ森本君ノ御尋ニナリマシタ他ノ物ノヤウニ一度上ゲタモノヲ減ズルト云フコトハシナイデ、茲ニ一割五分トシテ出シテアルヤウナ次第、尙外國ノ例ヲ申上ゲテモ、獨逸ナドハ漆ハ無稅ニシテ入レテ置イテ、ソレデ漆器ヲ造ツテドンヽ出スト云フヤウナ譯デアル、旁々日本デモ漆ノ稅ヲ上ゲルト云フヤウナコトヲシナイ方ガ宜カラウト云フ考デアリマス

○大津淳一郎君 今ノ漆テ尙御尋ブシタイノデアリマスガ、ドウシテモ此漆ハ漆器ノ輸

出ニ關係ヲ持テ居ルト云フコトハ、先程カラノ御説明ノ中ニ漆器ノ輸出ト云フモノニ關係シテ居ルト云フ御話アリマスガ、大阪ヤ横濱アタリノ漆器輸出者ズ、近來ノ輸出ノ狀況ハドウテゴザイマセウカ、近年ハ以前カラ見ルト大分輸出高カ減ツテハ居リマセヌカト云フコトヲ御聽キ申シタイ、ト云フノハ日本ノ漆ト輸出漆トノ價格ガ、ドレダケノ相違ガアリマセウカ、漆器ト云フモノガ日本ハ大分外國ニ向ツテ賞賛ヲセラル、ノハ、會津福井及茨城アタリデ使ツテ居ル漆ト云フモノハ、誠ニ質ノ良イモノデ、ソレデ塗ツテ往クカラコソ日本ノ漆器ト云フモノガ大變尊重サレタ、今獨逸アタリデ模造ヲスルト云フヤウナ有様ニナッテ來タノハ、支那漆ノ惡ルイ漆ヲ輸入シテ、ソレデ漆器ヲ造ツテ往クタメニ大變日本ノ漆器ト云フモノガ外國ニ往ツテ稱讚ノ價ガナクナッタ、從ツテ獨逸アタリニ模造が出來ルヤウニナルト云フヤウニ思ハレルヤウデアリマスケレドモ、漆器ノ此近年輸出高ノ減ツタト云フモノハ、稅ヲ高クシタノデヤナクシテ、却ツテ日本ノ漆デ製造ヲセズシテ、輸入漆ノ粗惡ナ品ヲ以テ漆器ヲ造ルガタメニ輸出ノ狀況ガ惡ルクナッタ、惡ルクナルノミナラズ外國デモ其真似が出來ア、獨逸アタリニ出來ルヤウニナッテ來タ、農商務アタリデモ此點ニ若シonde、支那漆ニ付イテ支那マデ人ヲヤツテ調査ヲシタト云フコトハ聞イテ居リマスケレドモ、是ハ今少シ世話ヲスレバ、内地ノ漆ハ近年減リモセナイ、增加モシナイト云フコトデアリマスケレドモ、此增額ハ漸々近年は丈ニ上ツタノデ、從前大變支那漆ガドツト入シテ來タトキニ、日本ノ漆ハ――會津邊ノ漆ハ非常ニ產額が減ジテシマツタ、茨城アタリデハ殆ド衰微シテナクナッテシマツタ、福井アタリデハ少シアルノデアルカラ、此漆ト云フモノモ惡イ粗惡ナ品ガ來ルトスレバ、寧ロ粗惡ナ品ヲ入レテ漆器業者ノ濫造ヲシテ、漆器ノ輸出ノ品位ヲ保ツコトが出來ナイデ、漆器業者ノ信用ヲ失スルト云フノナラバ、寧ロ此輸入漆ニハ稅ヲ高クシテ、在來評判ヲ得テ居ルトコロノ日本產ノ漆ト云フモノヲ保護スルト云フ方ガ、直接ニ效能ハ見エナイカ知レヌケレドモ、却テ之ニ年月ヲ假シタナラバ、漆器ノ輸出高モ、價ノ高價ナル品位ノ良イモノガ澤山輸出サレルヤウニ却テナリハシナイカト云フ考ヲ持シテ居リマスケレドモ、日本ノ漆ノ價ト輸入漆ノ價トノ差位ハ、ドレ位アルカ、ドレガ上デアルカ、ソレカラ近年漆ノ輸出ハ漸次減ツテ居ルカ、又ハ増加シテ居ルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君 最近二年バカリノトコロデ見マスルト、輸出ハ段々増加シテ居リマス、漆器ガ三十六年ガ八十五圓、バカリデアツタモノガ、三十七年ハ、百二万圓、三十八年ハ百二十七万圓ト云フヤウニ、輸出ハ段々増加シテ居リマス、ソレカラ支那漆が由來粗惡ナモノデアル故ニ、サウ云フモノデ造ツタ漆器ハ即チ矢張粗惡品デアツテ、只今統計ヲ申上ゲタ通リアリマスデ、支那漆ハ是マデ輸入シテ居ルモノハ餘り良イ品物デハナカツタヤウデゴザイマス、ケレドモ支那ニハソシナラ漆ハ惡ルイモノバカリカト云フト、サウデヤウ、如何ナル良品モアルノデアリマス、是ハ支那ノ漆ト云フモノハ必ズ惡ルイモノト云フ断定ハ下サレヌヤウナ次第デゴザイマス、ソレカラ輸入漆ノ價ト、内地ノ漆ノ價トノ調ハ、大藏省デハシテハアリマスガ、少シ材料ガ古イノデアリマスカラ、輸入品ノ原價如何ト云フコトハ、稅關ノ統計ニハ直グ分リマスガ、内地ノ漆ノ價ト云フモノ、近頃ノ調ハゴザイマセヌ、古イ材料デ宜イト云フナラバ、後トテ御廻シ致シマス

○政府委員山崎四男六君 尚農商務省ニ就イテ調べシマシタトコロデ、大分此競争ノ關係ヲ調ベタコニ付イテ見マシテモ、獨逸ノ製造ガ競爭ガアル、又廉ク出來テ、日本品ハソレガタメニ苦ムト云フヤウナコトガアルヤウニ思ヒマス、併シ輸出ハ今申上ゲタ如ク毎年増加シテ居リマス、サウシテ調ベノ付キマシタコロヲ申シマスルト、ドウモ漆ノ關係

ト云フヨリモ臺デスナ、漆器ノ臺ヲ作ル——漆器ノ臺ハ獨逸デハ非常ニ機械力ヲ以チマシテ、輕便ニ廉ク出來ル、日本ノハマダ其方が發達シマセヌカラ、大變苦シテ居リマスガ、ソレデ不利益ヲ受ケタト云フコトガ、最モ原因ニアラウト思ヒマス

○星松三郎君 此百八十四ノ「アニリン」ソレカラ百八十五ノ「アリザリン」此二種類デスガ、此「アニリン」ト云フノガ、一割トナツテ居シテ「アリザリン」ト云フノガ、一割五分ニナツテ居リマス、ソレガ今マテノ何ヲ見マスト云フト、矢張同一ノ關稅が掛シテ居ルヤウアルノデアルガ、今回ハ之ヲ一割五分ニ、一割トシタノハ、ドウ云フ理由デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 此稅率ノコトハ、専ラ此農商務省ノ意見ニ依ツタノデゴザイマスガ、近來内地カラ輸出セラル、織物ニ惡ルイ製造品ガアル、染方が惡ルイノデ、

先方ヘ出テ往ラテ褪色スルトカ、或ハイローカ水が變ルト散ルトカ云フコトが起ル、是ハドウモ染料ノ惡ルイモノヲ使フタメデアル、ソレデ「アニリン」染料ノヤウナモノハイクラカ税ヲ高クシタ方ガ、サウ云フ織物ノ惡ルイモノガ外國ヘ出テ往クト云フコトヲ矯正スルコトニナラウト云フノガ、農商務省ノ意見デアリマス、此點ニ付イテハ大藏省ハ全然農商務省ノ意見ニ依ツタノデゴザイマス、大藏當局ハチヨツト其點ニ付イテハ説明ハ出來兼ネマスガ、當局トシテハサウ云フノテゴザイマス、サウ云フ關係ノアルコト、考ヘテ「アニリン」染料ノ方ケ五分増シタ譯デゴザイマス

○山本悌二郎君 此漆ノコトニ付イテチヨツト御調ガ付クナラ、伺シテ置キタイト思フノデスガ、ソレハ此支那漆及總テ外國輸入漆ト云フモノガ、日本ニ入り初メタ以來カラノ年々輸入高ト、ソレカラ其當時カラノ日本ノ漆ノ生産高デスナ、年々ノ此二ツノモノニ付イテ御調ガゴザイマスナラ、ソレヲ伺ヒタイノデスガ、唯今口頭デナクトモ、何カ書類デモアリマスナラ……

○政府委員若槻禮次郎君 輸入品ノ高ハ、詳シク調ベテアリマセヌガ、内地ノ生産高ハ農商務省ニ分シテ居ルカ、調ベマシテ分シテ居シタラ申上ゲマス

○星松三郎君 今ノ御説明デゴザイマシタガ、是ハイズレ農商務省ノ關係ニナリマスガ、此「アニリン」ニ「アリザリン」トノ區別ハ、只今申シタ通リノ譯ア、五分違シテ居リマスガ、「アニリン」染料ノコトニ付イテハ如何ニモ左様ニハ思ハレケレドモ「アリザリン」ト云フ方ノ染料モ、餘リ宜シクナイ、染料モ原料モ宜シクナイ性質ノモノデアツテ、餘リ變リハ致シマセヌヤウニ思テ居リマスガ、若シ是が藍ト比較ラスルトカ、何トカ云フコトデアレバ、少シ考モアリサウニ思ハレマスガ、藍ノ方モ一割ニナツテ居シテ、コチラノ染料モ二割トスレバ、格別「アニリン」ナドハ近來大キニ應用サレテ、實ハ廉ク出來ルケレドモ、甚ダドウモ結果ガ面白クナイノデ、隨分是ハ一面ニ向シテハ輕便ナモノデアルケレドモ、一面ニ向シテハ甚ダ體裁上宜クナイモノデアル、サウ云次第此「アニリン」ト云フノト、藍ト比較ラスレバ同一デアツテ「アリザリン」ト云フ方ノ染料ハ、即チ一割五分デアルト云フト、五分掛ケタト云フ、是トノ比較ハドウ云フ譯ニナツテ居ルカト云フコトヲ聽キタイノデス、

藍ト詰リ「アニリン」トノ差ガアツテノコトナラバ、當リ前ダト思ハレルケレドモ、藍ガ一割デ以テ「アニリン」モ一割デアル、此「アリザリン」ガ即チ一割五分デアル此「アリザリン」ト「アニリン」トノ差ニス、ドッヂモ染料デアルノデアルカ、格別大シタ違ガナイモノデアルカ、ドウ云フ譯デアルカ

○政府委員若槻禮次郎君 御承知ノ如ク「アニリン」ノ染料ハ皆礦物性ノ染料、ソレカラ「アリザリン」ノ染料ハ礦物性ノモノモアルガ、又植物性ノモノガアル、寧ロ染料トシテ上ゲタリ何カスルノハ、礦物性ニナルノデアル、然ルニ「アリザリン」ノ方ノ側ハ、皆礦物性バカリデナイ、植物性が段々アル、ソレデ「アニリン」ノ染料ハ一割ニシテ「アリザリン」ヲ一割五分ニシテアル、ソンナラバ前ノ藍ノ方ノ一割ニナツタノハ、ドウカト云フ御尋ナラバ、内地ノ藍ハ相當ニ產額ガアルモノデアルカラ、是ヲ斟酌シテ一割ト云フコトニ致シタノデアリマス

○委員長栗原亮一君 第九類ニハ御質問ハアリマセヌカ——然ラバ第十類ニ移リマス

○森本駿君 十類ニ二百二十一、二二百二十二、ノ一箇所ニ付イテ御尋ニシタノデスガ、二二百二十一、二二百二十二、ノ一箇所ニ付イテ御尋ニシタケレドモ、今度ノ關稅定率ハ非常特別稅ヲ認メズシテ、無稅ノ方針ヲ執ラレタ、此無稅ノ方針ヲ執ラレタニモ拘ハラズ二百二十二ニ於テ生皮苧、慰斗絲、及屑絲ト云フモノハ主トシテ一割五分ノ定率ガ其儘ニナツテ居ルノデアリマスガ、此生皮苧、慰斗絲、屑絲ト云フモノハ、主トシテ原料ニ使ハレルモノデアルト云フコトハ聞及シテ居シタノデアリマスガ、矢張政府ニモ是ハ原料ニ使フベキモノデアルト云フコトヲ御認メナツテ、此稅率が課シテ居ルノデアルカラ、サウスレバ繭ハ原料デアルカラシテ、無稅ノ方針ニシテサウシテ二百二十二ニ至シテ、一割五分ヲ依然存セラレタト云フ理由ハ、何處ニアルノデセウ

○政府委員山崎四男六君 二百二十二號ノ生皮苧、慰斗絲、屑絲モ矢張原料ニナルモノト認メテ居リマス、原料ト云フノガ此表ニ數ガ澤山アリマスガ、原料ト云フ中モ此原案ノ見方ハ、其物ガ又製造セラレテ主要ナル輸出品ニナルモノト、其他ノモノトノ區別ヲ同シ原料ノ中モ考ヘテ居リマス、但シ此繭ノ所ハ非常特別稅ヲ課ケラレタ生皮苧、慰斗絲、屑絲、ハ從來カラ有稅ニナツテ居リマス、此生皮苧、慰斗絲、屑絲、有稅デアリマシタノハ、養蠶業ハ日本ノ樞要ナル產業デアルト云フコトカラシテ、其他ノモノニナツテ居リマシタノデアリマスカラシテ、ソレテ此二百二十二ハ變更ラシマシタ

○森本駿君 此原料デアルト云フコトハ、既ニ御認メニナツテ居ル以上、殆ド此屑絲ノ有稅ニナツテ居リマシタノハ、百十ノ屑絲及古綿ト云フモノト同種類デハナカカラウカト思フ位ニ感ジルノデ綿ノ方ニ於テハ矢張依然ト無稅ニナツテ居ル、ソレダカラシテ現行ノ稅率ガ一割五分ト云フノガ課シテ居シタト云フコトハ——繭ハ無稅ト云フ方針ニアツテ、是ニ一割五分ノ稅率ガ課シタト云フコトハ、或ハ寧ロ權衡ヲ失シテ居シタモノデハナイカト思フ位ニ感ジルノデアリマスガ、此邊ニ於テノ御調ベハ政府ノ方ニハナカカラウカト思ウカ、此權衡ハ繭ト生皮苧、慰斗絲、屑絲トノ稅率ガ是ノ如ク變シテ居ル、他ノ一面ニ於テ生綿織綿ガ無稅デアル、サウシテ屑綿古綿モ無稅デアル、ドッヂモ無稅ト云フノデ權衡ヲ得テ居ル、繭ハ無稅デアルガ原料ト殆ド同様ナ生皮苧、其他ガ一割五分ニナツテ居ルト云フノガ、既ニ權

衡ヲ失シテ居ルモノデアルト云フヤウナコトニ付イテ、御調べハナク現行ガサウナツ居ルカ
ラ、現行ノ儘ニ置イタト云フ 意味ノ稅率デアリマスカ、其邊ヲ御調べニナツタ結果、矢張
置カナケレバナラスト認メタノアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 唯今ノ御尋ノ所ハ、大藏省デハ一々皆總テノ稅目ニ付
イテ調査ヲ致シマシタコトハ、能ク調査ヲ致シタノアリマスガ、此生絲トカ繭トカ云フノ
ハ、大變ナ日本ノ重要產物デアルカラ、其方ノ側ノモノハマア極ク必要ガナインラバ、餘
リ稅ヲ輕クシナイト考ヘテ居ツタノアリマスケレドモ、繭ト生皮苧ノ間ノ權衡ハ、是ハ先
キニ御尋ノ如ク一方ヲ無稅ニシテ、一方ヲ一割五分ノ稅ヲ取ルコトニスルコトハ、或ハ
餘リ權衡ヲ得テナイカモ知リマセヌ、唯大藏省が考ヘズニヤツタカト云フコトデアレバ、是
ハ考ヘテヤリマシタ、現行法ガドウカト云フコトモ考ヘマシタガ、同時ニ相手ハ大ナル生産
物デアルモノダカラ、ソレ等ノ權衡モ考ヘタ、唯此ニツラ較ベタラバ或ハアナタガ仰セラレ
ルヤウナ關係ガアルカモ知レマセス

○宮崎榮治君 チヨット御尋致シマスガ、繭ノ方ハ從來免稅ニアッテ、非常特別稅ガ
一割課ケラレテアル、所ガ先日ノ米及糀ノ例ニ依ヅテ見マスルト云フト、此非常特別稅
ノ方ニ、糀ト糀ノ方ハ輸入稅ハ當分存セラレタヤウナツテ居リマスガ、此繭ノハ此法案が
實行セラレル曉ニハ、非常特別費ノ六万一千圓ノ收入ハナイヤウニナツテ來ル、サウ致シ
マスルト糀ノ方ヨリ、繭ノ方ハ早ク免稅シテ往カナケレバナラス、何カ特殊ノ理由ガア
ルノアリマスカ、少シ取扱が違ツテ居ルヤウニ見ヘマス

○政府委員若槻禮次郎君 繭ノ方ハ實ハ戰時中財源ヲ求ムルタメニ課稅ヲ致シマシ
タケレドモ、是ハ重モニ繭ト申シテモ支那カラ來ルノハ玉繭デアリマシテ、玉繭ハ日本デ
競争スル程ノモノデナイ、却テ玉繭カラシテ節絲ノ織物ナドが出來テ、其原料ニナルモノ
デアルカラ、戰時狀態デナクナツタ今日ニ於テハ、成ルヘク斯ウ云フモノハ免稅スル方ガ宜
イ、斯ウ云フ考ヲ懷キマシテソレズ今回は無稅ト云フコトニ致シマシタ、糀ノ方ハ今直
チニ無稅ト云フコトニ致シマスルト、大分市場ニ影響ヲスルシ、其他ノ關係モアルカラ、
是ハ無稅ニシナイ

○東尾平太郎君 チヨット政府委員ニ御尋致シマスガ、目下アル繕綿ノ日本ノ斤高ハ

最近何程デアリマスカ、序ニ二十五六年以前ニハ、ドレ程課稅シテ居リマシタ
○政府委員若槻禮次郎君 五分デス

○東尾平太郎君 尚御尋シマスガ、從來棉花杯ハ、外國ノ輸入ノ來マス以前、日本
全國ニ十三万町歩モ作ツテ居ツタノアリマスガ、明治二十五年カニ栗原委員長杯カ
工業獎勵ノタメニ棉花輸入稅ノ全廢ノ案が出マシタガ、私ハ同ジ黨派デ居リマシタガ、
反對ヲシマシタ、其全廢ノ結果、工業ハ之ガタメニ非常ニ發達シマシタガ、去ル代リ十
三万町歩ノ田畠ノ吾國ノ棉花ハ絶無ニナツテ、農民ノ困難ハ非常ナモノデ、其例ヲ云

ヒマスレバ、藍ノ如キモ輸入ノタメニ壓迫セラレ、砂糖ノ如キモ壓迫セラレ、今日ノ形勢
ヲ云ヘバ吾國ノ重要ノ農產物ハ略々衰頽ノ傾デアルガ、政府ハ工業サヘ發達スレバ、日
本ノ重要產物タル農產物杯ハ構ハナイト云フ趣意デアルカ、又棉花操縫ニ一割位ノ稅
ヲ掛ケレバ、國家ノタメデアラウト思フガ、唯政府ハ工業サヘ發達スレバ、農業ハドウデモ
ヨイト云フノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 農工業トノ關係ハ、前回申上ゲマシタヤウニ、決シテ工

業サヘ發達スレバ農業ハドウナツモ宜イト云フ考ハ持チマセヌ、農業、工業、商業共ニ
發達シタ考ヲ持ツテ居リマス

○東尾平太郎君 分リマシタ然ラバ棉花ニ課稅シテモ、御同意ニナリマスカ
○政府委員若槻禮次郎君 唯棉花ノ課稅ト云フ問題「ナリマスレバ、既ニ紡績事
業が此程度マテ發達シテ、サウシテ現在ノ紡績系ノ海外へ輸出ノ關係、又織物ノ外國
へ輸出セラル、關係ヲ考ヘマスト、ドッヂニ偏シタイト云フコトデハアリマセヌガ、矢張棉花
ハ無稅ニシテ置ク方が宜シイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○荻野芳藏君 二百十一ノ綿織絲ニアリマス、此内一瓦斯燒云々其他類似ノモノ
トアリマス、之ニ付キマシテ御尋スルデスガ、瓦斯燒ト云フノハ、唯糸ノ毛ヲ燒クト云フコ
トデ、ソレニ依ツテ光澤ヲ出ス作用ノタメニ瓦斯燒ト云フコトガアルデス、併ナガラ値段ノ
立方カラ云フト、瓦斯燒ト云フモノハ必ズシモ高イト云フ譯デハナイ、番手ニ依ヅテ差別
ガアツテ、四十二手ノモノガアリ、六十番、七十番ア瓦斯燒モアリ又、瓦斯燒デナイモノ
モアル、瓦斯燒デアル物モナイトモ値段ハ唯瓦斯燒クト云フ手間ダケガ這入ルカラ、
僅カニ十五圓、二十圓位シカ達ヤシナイ、此値段ノ差異カラ云フト、糸ノ細イト太イト
ニ依ヅテ、百圓五十圓モ値段が差別ガ附クデス、私ノ考ヘデハ此番手ノ細イ太イト云フモ
ノモ、此一ト一トノ差別が附ケタ方ガヨイト思ヒマス、此原案ニ依リマスト云フト、前カラ
モ斯ウナツテ居ツテ、唯瓦斯燒トシテアツテ、以下斯ウ云フ詞ガ入レテアリマスガ、此儘デハ
高イモノト廉イモノトノ差別ニ依ヅテ、稅ヲ課スルコトハ出來ナクナリマス、其他類似ノモノ
トアル中ニハ細番手ノモノヲ入レマスカ、又瓦斯燒ノ値段ニ似寄ツタモノハ瓦斯燒デナク
テモ、是ニ入レル積リデアリマスカ、サウスルト是丈ノ文字デハ當籍ラヌヤウニ考ヘマスガ、
此點ニ付イテ御尋致シマス

○政府委員若槻禮次郎君 現今外國カラ輸入セラレテ居リマス綿織糸ヲ見マスト、
瓦斯燒「マーセライズド」シタモノト云フヤウナモノハ、細糸モノデ、太糸ノモノハ、斯ウ云
フコトニナツタモノハ殆ドナイ、瓦斯燒「マーセライズド」其他類似ノモノト書イタノハ此細
糸ノ部ニ當ルニハ、其他ノ太イ方ニ當リマス、細糸太糸ト云フ類別ハシマセヌガ、此書
方ハ殆ドサウナリマス、其他類似ノモノハ蒸汽或ハ「ロール」ヲカケタモノハ杯デ、瓦斯燒
「マーセライズド」其他類似ノモノト云フノハ、細糸ニナル、一ノ方ハ自ラ太糸ニナリマス、
當政府デハ糸ノ番手ニ依ヅテ、課稅スル利害、其事ノ實行方法ハ今考ヘツ、アツテ、何
分稅率ヲ設ケルニハ或一定ノ期間其モノデ經過シテ統計ヲ取ツテ見テ、ドノ位ナ番手デ
來テ居ルカモ見ナケレバナラス、然ルニ此瓦斯燒「マーセライズド」ヲ取ツテ居ルカラト云ウ
テ、今直チニ稅率ヲ増スコトハ出來マセヌ、ソレハ關稅定率調査デ調べテ研究シタイト
思ヒマス

○荻野芳藏君 此今ノハ多クサウデアリマスガ、八十番乃至百番ト云フモノ、瓦斯燒
輸入シテ今テハ糸ニ瓦斯ヲ掛ケテ光澤ヲ出スコト事柄テ、稍其仕事が發達シ、且サ
ウ云フ風ニ外國デハナリ掛ケテ居ルヤウデアリマスカラ、今茲デ瓦斯燒及瓦斯燒類似ノ
モノト云フコト丈デ、其他ノ瓦斯ハカケテ居ラス、又「ロール」ヲカケテ居ラヌモノハ、八十
番或ハ百番が這入ツテ來ルトキニハ、大變違ヒが出来ルト思ヒマス、尙ソレハ議論ニナ
リマスカラ申シマセヌガ、一應其邊ニ付イテ將來御調ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

○大津淳一郎君 私ハ一ツ伺ヒタイガ、二百二十五ノ野蠶絲ト云フモノハ、第一ドンナモノデアリマスカ

○政府委員山崎四男六君 野蠶絲ハ柞織絲ト申シマシテ、山織ノ絲デアリマス

○大津淳一郎君 サウシマスト、アレハ何デスカ

○政府委員山崎四男六君 アレハ「テグス」ノコトデアリマス

○大津淳一郎君 野蠶絲ハ重モニ何處カラ這入シテ來マスカ

○政府委員山崎四男六君 野蠶絲ハ北清邊カラ這入シテ來マス

○藤金作君 政府委員ニ御尋致シマスガ、綿糸ノ輸出額ハドレ丈アルカ、其數量金額ガ分レバ同ヒタイ、ソレヲ御尋シマス前提デゴザイマスガ、實ハ一億九百万圓カラノ輸出高デゴザイマス、是ニ輸入税ヲ課シテ、輸出スルモノ丈ハ戻税ヲ渡スト云シテ、第九條ヲ適用スレバ、我内地ノ綿産者モ追々回復スルコトニナリマス、今アハ非常ナ產地ガ壓倒サレテ、遂ニ四百年來ノ產業界ハ廢止スル結果ニナシテ來マシタ、實ニ憐ムベキ状態デアル、此點ニ付イテ戻税ヲ渡スノハ手數ガヤカマシイト云フ御答ガアルカ知リマセスガ、固ヨリ手數ハ多少掛リマセウケレドモ、一億圓中假リニ五千万圓丈ノ輸出ニナルモノトシテ、其半バ五千万圓ニ對スルモノダケヲ戻税ヲ與ヘテモ、五千萬圓ニ對シテ一割ヲ取レバ、五百万圓、二割ヲ取レバ一千萬圓ノ歲入が出來ルモノデアリマス、是ハ最モ結構ナ財源デアルト思ヒマス、ドウテス、御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員若規禮次郎君 ソレハ追々御意見ニナルコト、思ヒマスガ、今ドウデアルカト云フ御尋ナラバ、政府ハ原案ノ方ガ宜カラウト思ヒマスケレドモ、例ヘバ輸入シタ一割ナリ五分ナリ掛ケマスト、税ヲ掛ケラレテソレガ戻ルマデハ金利ハソレダケ失ハナケレバナラヌ、大切ナ外國輸出品がサウ云コトニナルノハ、如何カト云フ考ヲ持シテ居リマス

○藤金作君 尚御尋シマス、能クアルマイト云フ位ガ宜シイカ、國民ヲ殺シテシマフガ

宜シイカ、ドチガ宜シイカ

○政府委員若規禮次郎君 國民ハイロ／＼ゴザイマスカラ、國民ハ平等ニ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレハ唯一方丈御覽ニナシテ居ルカラデ、吾ミハ必ズソレノ國民ヲ殺スモノト思ヒマセヌガ、ソレガ國民が難義スルトナラバ、ソレヲ善クスルナラバ、他ノ事業が衰頽スルコトガアリハシナイカ、ソコハ利害ノ問題デスカラ、意見ガ岐レルノハ仕方ガゴザイマセス

○藤金作君 編ノ生産ノ頭數ト紡績業會社ノ數ト、比較表ヲ出シテ下サルヤウニ致シタイ

○山本悌二郎君 今御説明ニ依リマスト、戻税ノ法ヲ取ルコトハ面白クナイト考ヘル、

其理由ハ税ヲ拂テカラ更ニ戻スマデ或期間が拂ルカラ金利ガ製造者ノ損ニナルト云フ

御説デゴザイマスガ、ソレヲ猶豫期間ヲ與ヘテ置ケバ 差支ナカラウト思ヒマスガ、ソコハドウ云フ風ニ織絲カ、聞イテ置キタイ

○政府委員若規禮次郎君 ソレハ各々見ル所デゴザイマス

○森本駿君 私ハチヨット御尋ネシタインデスガ、能ク分リ兼ネルノデス、ト云フノハ綿

織絲ノ中瓦斯焼ハ先程政府委員ノ御説明デ分リマシタガ「マーセライズド」ト云フノハ

ウデス

○政府委員若規禮次郎君 「マーセライズド」ハ苛性曹達ノ液ノ中ニ浸ケマシテ、色ガナモノデアリマスカ

○大津淳一郎君 私ハ先ノ續キヲ伺ヒマスガ、野蠶絲ハ支那カラ來ルト云フ、是ガ「ケントン」トカ何トカ云フ黃色ノ織物が大變支那カラ來マスガ、アレヲ織ル系ト聞イテ居リ

○森本駿君 化學的の字デスカ

○政府委員若規禮次郎君 サウデス

○大津淳一郎君 私ハ先ノ續キヲ伺ヒマスガ、野蠶絲ハ支那カラ來ルト云フ、是ガ「ケントン」トカ何トカ云フ黃色ノ織物が大變支那カラ來マスガ、アレヲ織ル系ト聞イテ居リ

○藤金作君 支那デマク工業ノ進マナシ時分ニ、支那ノ糸ヲ廉ク持シテ來テ、日本ノ進シダ工

業デ織出シテ往クト、隨分一種ノ大キナ產物ニナルト云フ話ヲ聞イテ居ツタ、然ルニ此

屋ガ染メテ織出セバ、立派ナ友禪染ニナシテ、又他國ヘ持出スニ大變賣レ先ガ宜シイ、ソレデ支那デマク工業ノ進マナシ時分ニ、支那ノ糸ヲ廉ク持シテ來テ、日本ノ進シダ工

業デ織出シテ往クト、隨分一種ノ大キナ產物ニナルト云フ話ヲ聞イテ居ツタ、然ルニ此

○政府委員山崎四男六君 此區別ハ分^サテ居ルノアリマスガ、ソレヲ織物用ト認メラレタ物ヲ場合ニ依^サテハ、編物ノ中ニ使フモノモアリマスルノデ、其模様ニ依^サテ、織物用ト編物用ト區別シテアリマス

○七里清介君 區別ガ立テ、アレバ、税率が違じマスカラ、織物ニ適スルモノヲ他ノモノニ使フト云フコトニ付イテ、何カ取締ノ方法ハ立^サテ居リマスカ

○政府委員山崎四男六君 現行税率ハ斯ウ區別ハアリマセヌガ、協定ノ方ア織物ト編物ト區別シテアリマスカラ、今度モ斯ウ區別シタノデアリマス

○山本悌二郎君 二百十四ノ亞麻大麻云々トアル、此亞麻ハ先年來北海道之ヲ耕作シテ、大變ニ好イ結果デ、北海道ノ一時收入ノ最モ著シイモノニアツタサウデアリマスガ、其後ノ容子ヲ聞クト段々引合ハナクナツセイカ、亞麻ノ栽培が減少シ、從^サテ其供給ヲ得テ居^タ北海道製麻會社ナドハ、一時大分困難シタ云フコトガアツサウデスガ、段々聞クト北海道ハ土地ト云ヒ、風土ト云ヒ、亞麻ヲ栽培スルニ頗ル適當デアルト云フコトデスカラ、直段サヘ引合フ以上ハ耕作人民モ段々殖ヘテ、敢テ外國カラ輸入ヲ仰グニ及バナイト云フ 説ガ、大分ソコラノ事情ニ明ルイ人ノ中ニアルヤウデアリマスガ、詰リ引合フヤウニナツナラ耕作人モ段々多クナリ、品モ澤山出來ルト云フコトハ、當然ノコトデスガ、少ナクモ此以上擴張シテ栽培スルコトニナラナイノハ、是ガ十分ニ内地ノ國品ニ對シテノ便宜ヲ與ヘテ貰^ステ無イカラテハナイカト思ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 亞麻、大麻ハ從來カラ免稅ニナツテ居リマスガ、日本ニハ餘リ從來カラ作^サテ居ナイカラ、新タニ北海道デ作ラレルカモ知ラヌト云フノデ、此稅ヲ高ク掛ケルコトハ出來兼ネヤウト思フノアリマス、尙亞麻デ造^サタ麻ナドノ方ハ、協定稅率ハ八分トナツテ居リマスノデ、亞麻ノ方ハ稅ヲ掛ケルト云フト皆成品ニナツテ這入^ステ來ルノテ、日本ノ不利益ト云フノテ、從來ノ如ク致シマシタノアリマス

○山本悌二郎君 大分北海道デハ一時非常ニ亞麻ヲ栽培シテ居^タト云フコトデスガ、政府ニハ此亞麻ノ栽培ノ日本ニ適スルコトニ付イテ御調ベハアリマセヌカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ農商務省ノ方デナクテハ分リマセヌ、大藏省ノ方デハ調べガ付キマセヌノデ、農商務省へ聞合セマシテ、材料ガアリマスレバ聞イテ申上ゲルコトニ致シマセウ

午後零時六分休憩

○委員長栗原亮一君 第十類ニハ御質問ガアリマセヌカ
(「質問ナシ」と呼フ者アリ)

○委員長栗原亮一君 ソレデハ茲テ休憩シテ、午後一時引續イテヤルコトニ致シマセウ

午後一時二十七分開議

○委員長栗原亮一君 會ヲ開キマス、藥種ノ方ハ今日ハ内務省ノ衛生局長ハ見^テ居リマスガ、専門ノ人ハ參リマセヌカラ、矢張抜イテ置イテ、明日ノ午前開會ノ時質問スルコトニ致シマス、十一類ニ付イテ御質問ヲ……

○森本駿君 此生金巾及生「ミーチング」、此輸入ハ三年ノ模様ヲ見マスト、段々輸

入額が減シテ來テ居リマスガ、此減シタノハ主トシテ内地ア製造ガ殖ヘテ來タ結果ア減シタデスガ、或ハ戰爭等ノ影響が重ナル原因ニナツテ居ルノアリマスカ、又内地ノ製造ノ模様ト、外國品トノ關係ニナツテ居ルカ、チヨット御問シタイ

○政府委員山崎四男六君 此巾類ノ減リマシタノハ、是ハ御話ノヤウニ内地ノ產額が増シタカラダト思ヒマス、其時々少シ殖ヘタトキガアリマスノハ、是ハ重モニ戰爭ニ關係シタモノト思ヒマス

○森本駿君 此税率ガ丁度倍ニセラレテ居リマスガ、全ク内地ノ方ア獎勵スルト云フ御見込カラ、倍ニナツタノデアリマスカ

○政府委員山崎四男六君 是ハ是カラ先キドン^ク 奨勵スルト云フ見込^テハナイデスカ、最早可ナリノ程度マテ此產業ハ成立^サテ居ルト見マシタカラ、一ツノ製品トシテ、三割位ノ稅ニシタガ適當ト見タノデアリマス

○森本駿君 「メンフランネル」モ同シ様ナ關係デアラウト思ヒマスガ、段々輸入ガ減シテ居ル「メンフランネル」ヲ輸入スルノハ、重モニ何ノ國カラ來ルノガ一番多イデセウマスガ、獨逸ガ一番多イヤウニ覺ヘテ居リマス

○政府委員山崎四男六君 「メンフランネル」ハ獨逸、英吉利、伊太利、此邊カラ來スガ、是ハドウ云フ譯デス

○森本駿君 二百七十九ガ、是マニ二割ノ所ヲニ一倍ニサレマシテ、四割ニナツテ居リマスガ、重モニ負擔力ノアル人が消費スルモノデアル、斯ウ云フコトヲ斟酌シテ、普通ノ織物ヨリ高クシマシタ

○委員長栗原亮一君 十一類ニ御質問ハアリマセヌカ
(「無シ」と呼フ者アリ)

○委員長栗原亮一君 ソレデハ十二類ニ移リマス、十二類ニ御質問ハアリマセヌカ
(「アリマセヌ」と呼フ者アリ)

○委員長栗原亮一君 ソレデハ十三類

○森本駿君 此印刷料紙アリマスガ、從來印刷料紙ノ區別ハ二種ニナツテ居^タ、然ルニ今度ハ一種ニ纏メラレタノハ、ドウ云フ理由デスカ

○政府委員山崎四男六君 印刷料紙ニ二種ニ區別シマシタノハ、協定テ以テ二種トナリマシタ、即チ獨逸トノ協定ハ、二種ニ區別シタノアリマスガ、今日ハ其品ノ惡イ方部分ニ這入リマスモノハ、殆ド來ナクナリマシタノハ、今日輸入サレマスモノハ、稅上ニハ二種ト區別シテアリマシテモ、一方バカリが輸入サレテ、其實ハ一種ト同シコトアリマスカラ、今回ノハサウ云フ點ヲ見テ、區別ヲ致シマセヌ

○森本駿君 尚引續イテ此印刷料紙ハ、協定ニ依リマスト從價稅ニナツテ居ル、是ハ後ニ從量稅ニ直サレタコトデアル、又定率ハ元カラ從量稅デアルト云フノモアリマセウガ、此印刷料紙ハ是非從量稅ニシテ置カケレバナラヌト云フ理由ガアリマセウカ

○政府委員山崎四男六君 印刷料紙ハ協定が今日ハ從量ニナツテ居リマス、ソレカラ印刷料紙ヲ是非從量ニスル必要ガアルト云フコトデアリマセヌ、印刷料紙ノ如キモ

ノハ從量ニシテ差支ナイモノト認メタノデスガ、從量ト云フコトニ付イテ、少シ申上ゲタイ
ノデスガ、今度ノ稅率カラシテ始メテ從量ト云フモノヲ法律デ設ケル、之が嘴矢ダラウ
思ヒマス、全ク無イコトハ、無カタデスガ——ソレヲ從量稅ノ當否ト云フヤウナコトハ、
種々説モアルコドアリマスケレドモ、普通從量稅ノ通ト云フコトニ付イテノ議論ハ別
トシマシテ、收稅上ノ便トカ、或ハ輸入商人ノ事情トカ云フヤウナ方ノ便等種々アリマ
スガ、今度從量稅ヲ斯クノ如ク多クシタノハ、今一ツ理由ヲ持テ居リマス、ソレハ全體
工業ノ生産物ト云フモノハ、農業ノ生産物ヨリ少ナキ種類デ、上下ノ區別ガ多イノデ、
米麥ト云フヤウナモノニナリマスト、上下ノ區別ハアリマスケレドモ、ソレハ甚ダ少ナイ、併
シ此紙デアルトカ、工業ノ生產品機械デ持ヘルモノニハ、種々ナ品物ノ差別ガ出來ル
ノデス、併シ日本ノ現狀、又各國ノ有様カラ考ヘマスト、工業ト云フモノハ他ノ國ノ事
業ヲ微ブ——他ノ國ニ成立ツテ居ルモノヲ、其國ニ移シテ始メルト云フ、言ハシ幼稚ト云
フヤウナ時代、其時代ニハドウシテ出來ルモノハ、中等品トカ、サウ云フモノカラ始メ
ル、サウ云フモノガ世間ノ消費モ多クテ、製造ヲ始メルニ最モ利ナルモノデ、上等ノモノハ
容易ニ出來テモ、ソレヲ造ッタコロガ引合ハスト云フ關係ガアリマスカラ、アトカラ進歩
スル國デハ、工業ト云フモノハ總ア普通即ノ方ニ起ルノアリマス、ソレデ日本ナドノ現
狀モ多クノ物ニ斯ウ云フコトガ通ジテ言ヘルト思ヒマス、其他ノモノ皆ナ普通品ト思ヒマス、ソレデ國ノ經
濟ノ方カラ言ヒマスト、普通品ト云フノガ一番消費モ多イモノデスカラ、サウ云フモノヲ
造ルト云フコトガ、國家經濟ノ上ニ大變必要ナコトデアル、サウ云フ有様デアリマスカラ、
稅率ヲ造ルトキニ於キマシテモ、上等ノ物、普通ノ物、下等ノ物ト云フヤウニ、値段ニ
應ジテ率ガ達ツテ往キマスガ、從量稅ニナリマスト幾分カ値段ニ合セルト、率ノ方ニハス
ウ云フ風ノ關係ガ生ジマス、即チ例ヘハ紙ナラバ紙二割ト極メテ置キマス、サウスルト
品ノ良イ方モノニ課稅セラル、トキハ、二割二分カ、二割三分ニナルト云フコトガアルノ
デス、ソレガ下等ノモノニナリマスト、一割ト割出シタ稅率ガ一割八分ニナルトカ、七分
ニナルトカ、少ク降ルト云フ、斯ウ云フコトハドウシテモ工業ノ生產的ニナリマスト、少シ
ハ免レスノデスガ、前ニ申シタヤウナ普通ニハ寧ロ下等ノモノヲ造ルト云フノガ、最初ニ成
立ツ事業デアグテ、其物ハ國家經濟ノ上ニ最モ努メナケレバナラヌト云フ種類デアリマス
カラ、幾分カ普通品トハ率ガ少シ強メニ掛ケテ來ルト云フヤウナコトハ、此稅率ヲ考ヘル
上ニ於テモ、品物別ニ是ハ高イガ宜イ、低イガ宜イト云フ、其品物ノ間ニ高イ低イヲ
考ヘルノミナラズ、又同シ紙ナラバ紙ト云フ種類ノ中デモ、サウ云フコトヲ考ヘル必要ガ
アラウト思ヒマスカラ、ソレデ計算ヲ一樣ニ立テマシテ、幾分差違ノアルモノデアツテモ今
申スヤウナ趣意ヲ加ヘテ、從量稅ヲ立テタノアリマス

○森本駿君 日獨條約ヲ見マスト、印刷用紙ハ條約デ規定シテアリマシテ、條約ノ明
文ニ依テ從價ノモノヲ從量ニ直スコトが出來ルト云フ明文ハナイガ、從量稅ニ直サレテ
アル、是ハ全ク條約デ約束シテアルガ、後ノ換算ハ從量ニ直シタ結果デアルノアリカ、
如何ト云フコト、既ニ從量ニ直サレテアルナラ、若シ之ヲ直スト云フコトガ條約ニアルト
シテモ、條約ノ關係上一旦從量ニ直シタモノヲ、又從價ニ引直スコトが出來ルヤ否ヤ、
其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員山崎四男六君 條約デ約束シテ、アトアリテ從量ニ替ヘマシタノハ、約束ガサ
ウナツテ居リマスノデ、順序カラ云ヘバ其通りシタモノアリマス、併シ從價ヲ從量ニ替ヘ
タトキハ、前ニ條約ト云フノハ消エテシマック後テ、從量ガ協定ノ稅率ト云フコトニ極メ
タノデスカラ、前ニ協定ニナリマシタ條約ノ方ハ、何モ見ルコトハ出來ヌノデ、今日ノ協
定ヲ變ヘルト云フコトハ、條約ヲ變ヘルト云フコト、同シコトニナリマス

○森本駿君 今一ツ其從量ニナツクモノヲ從價ニ引直スコトハ、現行ノ條約デ出來ヌト
云フノガ事實トスルナラバ、其時ニ從量ニ直シタ結果、現行ノ協定稅率ト云フモノガ出
テ居ル、其標準ハ當時ニ現ハレタ條約デ、一割ト云フモノヲ標準トシテ、從量ニ直サレ
テ、現行ノ協定稅率ガ極ツテ居ル、而シテ此現行ノ稅率ガ一割五分ズ、ソレカラ改正
率モ一割五分ト云フ同率ヲ認メテ、之ヲ從量ニ直シテ、一圓六十五錢ト云フコトニ規
定セラレテ居ルノデアルケレドモ、是ハヤハリ協定稅率ヲ眼中ニ置カズシテ、改正率ヲ定
メラレタ譯合デアツテ、事實上協定稅率ガ成立ツテ居ル間ハ、當時一割ヲ標準トシテ從
量ニ直サレタラ、モット安ク從量稅ガ實際ニ行ハレテ、此壹圓六拾五錢ト云フ從量稅
ハ、協定稅率ノ改正マズ行ハレルト云フノデスカ

○政府委員山崎四男六君 左様デス

○宮崎榮治君 此屑紙ト云フノハ、是マデノ稅率ハ一割デ、之ヲ無稅ニサレタ理由ハ
ドウ云フ譯デスカ、此屑紙ニ對スル價格トカ、收入トカ云フモノハ、ドノ位ノ金額デアリ
マスカ

○政府委員山崎四男六君 御答致シマス、屑紙ハ現行デ一割五分ニナツテ居リマス
ノハ、前ニモ例トシテ申シマシタガ、是モ屑紙ノ率ト云フテ立テ、アルノアリマセヌ、別
ニ這入ル所ガナイタメニ、四百九十六號其他ノモノト云フ所デ、稅ヲ取ルト云フコトニナ
リマシタカラ、ソレデ一割五分ト參考書ニ出シタノアリマス、今度無稅ニシマシタ趣意
ハ、此屑紙ガ別ニ輸入スルト云フコトモ格別知ラナイノデスガ、理窟ノ上ニ屑紙ト云フモ
ノハ有ルモノアリマスルシ、又ドウカスルト這入ラナイコトモナイノデス、ソレデサウ云フモ
ニ稅ヲ取ルト云フコトモ、紙屑デアリマスカラ、何デモナイコトデアルシ、又ソレガ再製セ
ラル、トキニハ、本當ノ原料ニ戻ルカラ無稅ニシマシタ

○藤金作君 印刷料紙ノコトニ付イテモウ少シ御尋ラシタイデアリマスガ、材料ヲ貴ヒ
マシタカラ、ソレニ依テ調査ヲ致シマス

○荻野芳藏君 三百二十八ノ其他ノ紙類ト云フコトデ、從價四割トアリマス、又三
百四十三ノ其他別號ニ掲ゲザル紙製品トアリマスノガ二割デアリマス、紙製品ニ割ト
云フコトアツテ、其他ノ紙類ト云フ所デ四割ト云フコトニナツテ居ル、一方ハ製品デ、一
方ハマダ製品ニナツテ居ラナイモノアリ、斯ウ云フ違ヒガアリマス、私共ニ於テハ是ハ
他ノ紙類ノ平均ニシタ方が宜シト思ヒマスガ、サウデナクトモ三百四十三ノ紙製品三
割ト云フノニ、同一ノ率位ニシナケレバナラヌト思ヒマスガ、其點ニ就イテノ御意見ヲ伺
ヒタイ

○政府委員山崎四男六君 御答シマス、三百二十八ノ其他ノ紙類ト云フノヲ四割
トシタノハ、紙類ノ内ニ三百二十六ノ模造日本紙ト云フノヲ四割トシテアリマスノデ、其
他ノ紙類ト云フノハ格別トシテアルト云フ、ハッキリシタモノアリマセヌガ、矢張リ模造

日本紙ト云フヤウナモノ、少シ變ツタモノガ別ニ這入ラナイタメニ、其他ノ紙類ガ這入ルコトモアラウト云フ理窟カラシマシテ、紙類ノ一番高イモノト合ハセルト云フ爲メニ、四割トシマシタガ、併シ段々調査ヲ繼續シテ見マスルト云フト、サウ云フ摸造日本紙ト云フヤウナモノデモナイヤウデアリマスシ、又御話ノヤウニ紙ノ製品ヲ三割、是モ普通品デアルカラト云フノデ、基準點ノ三割位ニ止メテアリマス、其他ノ紙類ト云フノハ、成程權衡カラ云ヒマズレバ、紙製品位ノ所デアラウト思ヒマス

○森本駿君 印刷料紙ノコトニ就イテ、今一應御尋ネシタイ、先程此改正案ニ於テ從量稅ヲ認メラレテ、多ク從量稅ヲ設ケラレタ御趣意ハ了承シタノデス、而シテ二種ニ分シタ一種ニシタト云フ精神モ、先程ノ御答辯ニ依シテ分リマシタガ、事實ノ上ニ於テ此協定稅率シカ今日ハ行ハレテ居ラヌガ、元ト一割五分ニアツカラシテ、矢張リ之ヲ一割五分ニセラレタト云フロトハ、内地ノ紙ノ製造三對スル獎勵ノ意味ヲ含マレテ居ルト云フ

智識ヲ廣クスル一材料デアル、新聞紙其他ノ印刷物が大ニ利益ヲ得來テ居シト云フ歴史ハ、沒スベカラサルモノガアルデアラウト思フ、而シテ今日協定税率ト云フモノガコ、ニ行ハレテ居ルカラシテ、今日ノ所デハ、一割ノ標準トシテ換算ヲシタ、從量稅が實施セラレテ居ルノデアル、其從量稅が一割標準カラ割出サレタ儘實施セラレテ居シテ、紙ノ製造が今日マテ相當ニ發達シテ來タノデアルガ、他日此製紙業ノタメニ計ル、大體産業發達ノ上カラ計シテ、協定稅率ノ程度ニ置クト云フコトハ、内地ノ紙ノ製造業ハ堪ヘナイト云フコトノ認メガアシテ、他日ノタメニ豫メ一割五分ト云フコトノ現行ノ儘、尙活カシテ置クト云フ必要ガアルノデアルカ、或ハ又協定稅率ノ下ニ於テ内地ノ紙ハ製造ニ堪ヘナカッタト云フ事實ガ認メラレテ居ルノデアルカ、又ハ協定稅率ノ下ニ於テハ、内地ノ紙ガ發達シ得タノデアルト云フ事實ハナイノデアルカ、此邊ノ御認メニナツタコロヲ承知シ

點ハ認メラニ、從前ノ通ニナシテ居ルト云フコトデアルカラ……サウシテ見ルト從前ノ通リニ直シテ、從量ニ換算シテ、一圓六十五錢ト云フコトヲ規定セラレマシタ結果トシテハ、從來ノ粗惡ナ紙、即チ普通ノ新聞紙其他ニ使用スル紙ノ如キモノガ、餘程協定ニ於テハ安クナシテ居ル、然ルニ此點ニ於テ改正率ヲ適用セラル、ト云フト、前ニハ二種ニ分タレテ居ツカカラシテ、粗惡ナ紙ハ廉ク輸入シ得、サウシテ少シ上等ニナル印刷料紙ハ、相當ニ高イ稅ヲ拂フト云フコトガ、現今ノ協定稅率ノ結果デアルニ拘ハラズ、斯ク改正セラレタ曉ニハ、善惡共ニ一率ニナル、斯ウ云フコトニナシテ、現在此新聞紙等ニ使用シテ居ルトヨロノ紙ハ、他日協定稅率ノ止ムト云フヤウナ場合ニ於テハ、國定稅率が實行セラレテ、非常ナ高イモノニナシテ來ルト云フ結果ヲ見ルノデアリマス、外ノモノトハ異ッテ、紙ハ餘程文運ノ進化ニモ關係アルコトアルケレドモ、若シ協定稅率が止ムデ、此稅率が行ハレテ、一圓六十五錢ニナシモ別段今日ノ紙ノ使用ト云フ上ニハ、影響ハ大ナルモノハアルマイト云フ考デ、コニ來タノデアリマセウガ、其時分ニハ影響ヲ受ケルト云フコトモアラウケレドモ、現在ハ唯協定稅率が行ハレテ居ルカラ、是が實行が出來ナイトスレバ、事實ニ於テ現在ノ所ト大差ナシト云フコトデアルカラシテ、暫ク現行ノ儘ノ率ヲ、其儘今度ハ從量ニ直シテ置クト云フ位ナ理由ニ止マシテ居ルノデアリマセウカ、ドウ云フ御調ノ結果ニナシテ居リマスカ、伺シテ置キタイ

○政府委員山崎四男六君　内地ノ製絲業ハ協定税率ノ下ニ於テ、今日ノ現状マデ
ニ發達シタモノト認メテ居リマス、ソレデ協定税率ト今度一割五分ト云フ税率トハ無論
違ヒハアリマスケレドモ、ソレハ今マデノ協定税率ヲ發達ハシマシタケドモ、外ノ事情モ亦
考ヘナケレバナラヌト思フノデ、製絲業ニシテモ原料モ要ル、又機械モ要ル、其他營業
費ト云フヤウナモノモ要ルノデアリマスガ、今日ハ前ト違ヒテ種々ナモノノ負擔が増ス、此
紙ノ原料ニ付イテモ、或ハ藥品ナドニハ此輸入税ニナルト増シテ來ナケレバナラヌ、機械
モサウ云フ風ニ幾分カ増スデアラウ、其他國費ノ負擔ト云フ方カラモ、増スト云フコトガ
アルノデ、サウ云フコトモ考ヘマシテ、全部種々ノ物品等ノ釣合ヲ取シテ、其事業ノ將來
モ考ヘテ、ソレデ率ヲ立テルノデアリマスガ、尙十分人文開發ニ用井ルモノガ多イト云フコ
トヲ考ヘテ、印刷料紙ノ如キハ品物ヲ云フトマア、製品ニ近クナツテ居ルヤウナ三割ト云
フヤウナコトヲシナイデ、一割五分ニシタノハ其邊ノ考カラ低クシタノデアリマス
○荻野芳藏君　此模造日本紙ト云フノハ何割ニナツテ居リマス
○政府委員山崎四男六君　四割ニナツテ居リマス

○森本駿君　モウ一ヶ伺ヒタイ、此印刷料紙ガ若シ協定税率ノ稅額デ、少クトモ今日
ノ儘テ協定税率ノ期限マテ往クト假定スレバ、マタ四五年間ト云フ日數ガアル、ソレデ
往クテモ必シモ内地ノ紙製造業ト云フモノガ倒産フルト云フヤウナ憂ハナイト認メラレデ
居レカ、ソノカラ第二ニハ七印刷料紙が大變高ク事實ニ於ア税率フルト云フト、文庫

〔昭和五年〕山崎四郎二君 協定税率がナクアリマス時ニハ 律管ノ如ク税率高シ マスルノハ獨リ紙ノミデハアリマセヌ、其内ニハ日本ニ大部分出來ルモノモアリマスルシ、又ソレダケハ出來ナイモノモアルグラウト思フ、併シ全體ニ於テ此位ノ率ノ關稅ハ必要デアルト云フ考カラシテ、此率ハ作ツテアリマス、單ニ紙ニ就イテ申シマスルト云フト、外ノ種類ノモノヨリモ紙ノ如キモノハ、内地ノ事業ト云フモノガ完全ニマデハ往キマセヌケレドモ、

○森本駿君 モウ一應伺ッテ置キマス、成程紙製造ト云フコトハ、内地デ比較的發達シタ事業ノ一デアラウト考ヘルノデアリマス、併ナガラ他ノ一面ニ於テ、紙ノ輸入ニ依ッテカラ、印刷料紙ハ一割五分、即チ從來カラノ稅ト變ヘナイデ置ク位ノ程度ニテ、此全體カラ一般稅率ヲ編ミマス上カラ、此位ノ所デ差支ナイト認メタノデアリマス

○政府委員山崎四男六君 今ノ種々ノ點カラ輸入税ト云フコトニ付キマシテ、他ノ方ノ各般ノコトヲ考ヘルト、協定ガナクナルトキニ紙ノ輸入税ガ一割五分ノ程度ニナリマシテモ、文運ノ進歩ニ害ガアルモノトハ認メテ居ラヌノデアリマス。
○森本駿君 而シテ一割標準ノ協定デ四五五年間居シテモ、内地ノ紙製造營業ハ輸入紙ノタメニ壓セラレヌ、競争シ得ルト云フ事實ヲ認メテ居ラルルカ

○政府委員山崎四男六君 サウデス

○森本駿君 三百二十四ニ骨牌ト云フモノガアリマス、是ハ從來三割五分デ非常特別稅ガ一割掛カッテ併セテ四割五分デアル、今度ノ改正率ニナツテハ六割ト云フコトニ規定セラレテ居リマスガ、六割ノ輸入稅ヲ取ツタ上ニ、矢張骨牌稅ハ内地ニ課セラレルト云フコトニナルト、凡ソ此骨牌ノ稅ガドノ位ニナリマスカ

○政府委員山崎四男六君 内地ノ骨牌ト併セテノ勘定ハ致シテ居リマセヌガ、今調べテ申上ゲマス

○森本駿君 是ヲ六割ニ上ゲマシタ精神ハドウ云フ割出シカラ來テ居リマスカ、或ハ禁止トハ言ハナクテモ、斯ウ云フ無駄ナコトハセヌデモ宜イト云フトコロカラ、六割ニナツタノデアリマスカ、其處ノ割出高ガドウ云フコトニナツテ居リマスカ

○政府委員山崎四男六君 骨牌ノ六割ハ禁止ト云フ趣意ハ持ツテ居ラヌノデス、唯今ノ現狀デハ斯ウ云フモノヲ輸入シテ、使用スル方ノ側ハ負擔力モ多イト云フ風ナコトニ見得ルカラ、高イ稅ヲ掛ケモ宜イト云フ……

○森本駿君 八割位ニスト云フ說ハ出マセナカッタカ

○政府委員山崎四男六君 六割ハ奢侈稅トシテハ高イ稅ニナツテ居ルノデス

○福島宜三君 私ハ委員會ヲ姑ク闕席シマシタカラ、或ハ私ノ質問セントスルコトハ、既ニ濟ンダカモ分リマセヌガ、此印刷料紙デアリマス、是ハ新聞紙等ノ用紙ニ對シテ多少此稅額ヲ減ラシタラバ、ドウデアラウカト云フ意見ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、ソレニ付イテ其向キ側カラ聞クト、内地ノ製紙業ニ向ツテ、マダ餘程ノ差ガアルカラ、内地ノ製紙業ノ發達ヲ少シモ阻害シナイモノアルト云フヤウニ聞イテ居ル、然ルニ内地ノ製紙業者ノ言フコトヲ聞クト、少クトモ此舶來紙ト和製紙トハ、一連ニ付イテ三十錢位ノ値ノ鞘ガナクテハ、到底内地ノ製紙業ヲ發達スルコトが出來ヌ、即チ此ノ政府ノ提出案ノ如クナクテハ、内地ノ製紙業ト云フモノハ、非常ナ打擊ヲ受ケル、斯ウ云フコトヲ言テ居ルノヲ聞キマシタ、ソレデ内地ノ製紙ノ紙價ト、舶來ノ新聞用ノ紙ノ價トノ間ニハ、多クノ鞘ガアリマセウカ、ソレハ實ハ吾々ハ新聞紙用ノ惡ルイ方ノ種類ノ紙ニ向ツテモ、實ハ大ニ減額ヲシテ見タイトハ思ゾテ居ルノデゴザイマスルケレドモ、果シテ内地ノ製紙業者等ノ言フガ如ク、非常ナル打擊ヲ與ヘルモノアルトスルト云ブト、其間ニ權衡ガ又見ヘナクテハナラヌ、コレハ私ハ雙方ノ事ヲ聞いて判断スヘキ實地ヲ知リマセヌカラ、一應ソレハ御調査ニナリマシタナラ、一應政府ノ御覽ニナツタコロヲ承ツテ置キタイ

○政府委員山崎四男六君 唯今ノ御尋ノ印刷用紙ノ價格ハ、舶來品ノモノト内地ノモノトハ少シ違ヒガアルヤウニ見ヘテ居リマスガ、是ハドウモ品質ヲ能ク合ハセマセヌト云ブト、十分ニ申上ゲ兼ルノデスガ、ドウシマシテモマダ外國カラ來マスモノ、中ニハ、至極クシテ來ルモノガアルヤウニ見ベル

○福島宜三君 内地ノ製紙業者ニ競争スベク殊更ラ廉クシテ參ツテ居ルノデゴザイマセウカ、詰リ私ノ懸念スルトコロハ、私共ノ意見デハ成ルベク文運ノ進歩發達ヲ獎勵スル資料トシテ、印刷用紙ト云フモノヲ歡迎シタイ、斯ウ云フ意ヲ持ツテ居ルノデゴザイマスガ、内地製ノモノハ勿論極ク惡ルイ紙デアル、惡ルイ紙デハアルガ多シ、是若シ大打擊ヲ與ヘテ發達ヲ阻礙スルノモ用井ラレテ居ルノデゴザイマスカラ、是ニモ申上ゲマス

場合ニナルト、舶來ノ用紙ガ又價ヲ高メテ、吾々ノ希望スル文運ノ發達ヲ獎勵セシメヤウト云フ、目的ヲ全然毀サレシマウト云フヤウナ理窟ニナリマスカラ、其間ニ成ルベク均衡ヲ得ルヤウニ、後ニ修正デモ致ス場合ニシタイ、斯ウ思シテ居リマスカラ、ドノ邊ノ程度マデナラバ内地ノ製紙業ヲ阻碍スルヤウナコトニナラナイカ、實ハ其邊ヲ私ハ知リタノデ、

内地製紙業者カラ聞イテ見マスルト、此上吾々ノ希望ノ如ク、稅率ヲ低クシナカッタナラバ、内地製紙業者ハ到底發達シテ往クコトハ出來ナイ、現狀ヲ維持シテ往クコトハ出來ナイト訴ヘルデアラウト思ヒマスガ、是等ニ付イテ政府ノ御調查ガアタグラウカ、ソレヲ伺ヒタノデアル

○政府委員山崎四男六君 御答致シマスガ、ハキリトドノ位ノ處デ今ノ雙方ノ内地ノ製紙ヲ維持シテ往ク、又文運ノ開發ニ害ノナイヤウニスルト云フノヲ、金額ノ上デハッキリト茲ニ現ハスコトハ、少シムヅカシイノデアル、今協定ガアリマスカラ、先程カラ御話ガアリマシタヤウニ、此一割五分トナツテ居リマスノハ、適用サレズニ居リマス、又此率ガ極リマシテモ適用ヲサレナイノデアリマス、併シ先刻モ話シタヤウニ、此關稅率ノ他ノ關係カラ見マシテモ、此一割五分位ノ割合ノ低イ稅ニシマスノヲ適當ト見マシテ、斯様ニ致シタ次第ゴザイマス

○委員長栗原亮一君 モウ御質問ハアリマセヌカ

○森本駿君 此處ノ三百四十一デス、三百四十一ノ「紙幣銀行券利札株券其他ノ有價證券無稅トナツテ居ルノデスガ、是等ハ他ノ所ニ連帶スルヤウデスカ、關係ガアルト御問ヒ申シタノハ、本邦正貨及外國ノ金銀貨幣ト云フモノガアル、其他ト云フモノハ一割ノ稅ガ課ツテ居ルト云フコトニナツテ居リマスガ、此紙幣株券ト云フモノニシテモ、殊ニ紙幣銀行券ノ如キハ、外國貨幣ノ其他ト云フモノニ一割ヲ課ケテアルシ、是ハ小サイ紙幣ナドハ決シテ入ツテ來ル見込ハナイト云フ御見込デ斯ウナツテ居ルノデアリマスカラ、矢張貨幣竝ニ銀行貨幣竝ニ又ハ紙幣銀行券ト云フモノハ、別ニ無稅ニスベキ理由ガアルノデスカ

○政府委員山崎四男六君 貨幣方ニ其他デ有稅ニナツテ居リマスモノハ、是ハ補助貨幣——外國ノ補助貨幣ヲ見タノデアリマス

○森本駿君 ソレデハ紙幣ノ補助紙幣ト云フモノハ、決シテ内地ニ入ツテ來ル憂ハナイデアリマスカ

○政府委員山崎四男六君 ソレハアルカモ知レマセヌガ、紙幣ノ關係ハ補助デアリマシテモ、サウデナクモ同シダト思ツテ無稅ニシタ譯デゴザイマス

○森本駿君 例ヘデスナ、朝鮮デ内地ノ銀行券ノ一圓以下ノモノガアリマス、アレ等ハ矢張補助ノ一端グラウト思フケレドモ、紙幣チャカラシテ一番大キナ兌換券デモ、又補助ノ紙幣モ同シコトデアルト云フモヤウニシタト云フコトデスガ、併シ兌換券ト云フモノハ、紙ノ價ダカラ貨幣ノ價ガアルヤウニ思フ

○政府委員山崎四男六君 紙幣ノ補助額ト云フノガ問題ダラウト思ヒマスガ、補助貨ノ增加カ何ヤラフ有稅ニシマシタト云フノハ、是ハ貨幣ダカラト云フニテシタノデナクテ、外國貨幣ヲ持ツテ來ルト云フノハ潰スカ其他ノ貨幣デナイ品物ハ、同様デアルト云フ考テ有稅ニシマシタノデ、併シ今ノ紙ノヤウナモノハサウニ云フ關係トハ違ヒマスカラ、普通ノ

有價證券ナド、云フヤウナモノト、普通ノ紙幣ト同シダト思ヒマスカラ、是ニ稅ヲ取ルト云フコトハイケナイコト、思ヒマスカラ……

○森本駿君 サウスルト此全ク補助貨ノ方ハ、貨幣ト見ズシテ地金同様ノ見込デ、有税ニナツテ居ル、斯ウ云フ御考ト認メラレマスガ、地金トシテ見ルト、或ハ銀或ハ銅ト云フモノト、税率ノ比較ヲ取シテ一割ト云フコトニ規定サレタノアリマスカ

○政府委員山崎四男六君 地金同様ノモノト認メマスケレドモ、或ハ製品ト云フヤウナ考デ、ソレデ用フルモノモアリマセウ、ソレハ用先ハ種タアリマセウガ、兎ニ角サウ云フ關係ヲ見マシテ一割ト極メタノアリマス

○森本駿君 紙幣ハ百圓札モ十圓札デモ、紙ハ紙デアルカラ一率ニ置イタノアリマスカ

○政府委員山崎四男六君 左様デゴザイマス

○委員長栗原亮一君 十三類ノ質問ハ宜シウゴザイマスカ——十四ニ移リマス

○宮崎榮治君 三百五十七ノ石炭ノ如キハ、收入モ二十萬圓以上ニナツテ居リマス、

是ヲ無税ニセラレタ理由ハドウ云フ譯ニアリマスカ、尙續イテ二百五十六ニ規定サレタ

粘土ニ付イテハ如何デゴザイマスカ

○政府委員山崎四男六君 石炭ハ今ハ五分ノ稅ガアリマスガ、ソレカラ收入シマシタ三十万圓ハ参考書ニ載ツテ居リマスガ、石炭ハ日本ニ輸入サレテ居ルモノハ、殆ド英吉

利炭ニアリマス、是カラ取ル稅金ハ海軍が用井テ居ル石炭カラ取ツテ居ルノアリマス、三

十万圓ト金額ハ多イヤウデアリマスガ、是ハ昨年戰爭中ニ起シタ三十萬圓デ、普通ノ年ニ

ハサウハアリマセヌ、サウ云フ風ナ關係ニアリマスカラ、取シタ所ガ外國カラ取ルニ歸シマスル、一方ニハ石炭ト云フモノハ總ノ製造ノ燃料ニナル、且ツ日本デハ普通ノ製造以

外ニ消費スルノハ、外ノ國ヨリモ割合ニ少ナニ、製造ニ使フノガ多イ、斯ウ云フ點カラ無

稅ニシタアリマス、ソレカラ三百五十六ノ粘土バ、是ハ輸入ト云フコトハ少ナイモノニアリマスガ、是モ若シ持ツテ來ルモノトスレバ、天然ノ產物ト云ツテ宜ノアリマス、ソレヲ持ツテ來テ或ハ製造ノ原料ニスルヤウナコトガアリマスカラ、是モ無税ニシタ方ガ宜イ、ソ

レカラ二三百五十五ノ「クーオライト」ハ日本デ造リマス白色ノ「ガラス」ヲ造ルノニ必要ナ

原料ニアリマス、斯ウ云フ工業ノ原料モ稅ヲ取ラナイガ宜イト云フ考ニアリマス

○山本悌二郎君 私モ矢張三百五十七ノ石炭ニ付イテ御尋ラ致シマスガ、唯今ノ所

デハ是ハ日本ヘ輸入ハ今日大シテナノアッテ、收入ト云ツタコロガ少ナイモノニアリシ、ソレニ工業ニ用井ラレルガ故ニ、此理由カラシテ無税ニシテヤルト云フヤウニ承リマシタガ、

此稅ノ唯今マデ掛ツテ居タ石炭、別ナモノニ異動フ生ジテ來ヤシナイカト云フ恐レヲ持ツ

テ居リマスガ、從來ハ五分掛ツテ居リマシタガ、金額ニシタナラバ一頓ニ付如何程ニナツテ居リマスカ

○政府委員山崎四男六君 御答致シマスガ、今ノ稅率ハ一頓ニ付一圓十二錢九厘ニアリマス

考ヲ持ツテ居リマスガ、ト申スモノハ、今此日本炭ハ新嘉坡ヲ中心トシテ、非常ニ印度炭ト濠洲炭ト競争シテ、非常ニ苦シイ境遇ニ立ツテ居リマシテ、今日ドウニカスウニカヤツテ

居ルヤウアリマスケレドモ、殊ニ昨年來ノ炭貨ノ膨脹ノ如キハ、最早外國炭ト香港ノ市場等ニ於テ、日本炭ヲ壓スルヤウナ形勢ニナツテ居ルヤウデアリマス、ソコデ新嘉坡カ

テ此處マデノ運賃ハ一圓二十錢内外デゴザイマス、ソレカラ香港カラコチラマテハ七十五錢デ來ル皆デアリマス、サウ致シマスト香港ノ市場ナリ、新嘉坡ノ市場ニ於テ、日本炭ト競争スルトコロノ濠洲炭、印度炭ハ、今度無税ニナルガタメニ、其稅額ダケヲ運賃ニ

費セバ、優ニ日本ニ持ツテ來ルコトガ出來ル、サウシテ日本ノ市場デ日本炭ト競争スル、斯ウ云フ現狀ヲ來タシハシナイカト考ヘマス、唯今マデハ五分ノ稅、一圓二十錢ガ付イテ居ルガタメニ、向カラ持ツテ來テハ日本炭ト競争シテモ利益ハ見ナイノデ、從ツテ「カーデ

フ」炭ヲ除クノ外ハ這入シテ來ナカッタノガ、今日此一圓十二錢ト云フ關稅ガ取レマシタ

後ノ有様ヲ推測シテ見マスト、必ズコチラニ侵入シテ來ルト云フコトハ出來得ベキコトデアラウト思ヒマス、サウ致シマスト折角發達シタコロノ日本ノ石炭貿易、新嘉坡以東ヲ占領シテ居タトコロノ石炭貿易ハ、大打擊ヲ受ケナケレバナラヌ、外國市場ニ於テ苦シニ居タモノガ、今度ハ日本ノ大產物デアル大貿易品デアル、石炭ニ打擊ヲ蒙ラシムルト云フコトハ不得策ノヤウニ考ヘマスガ、就キマシテ御尋ヲシタインハ、此無税ニスコトが必要ナアルガ、一方ニハ日本ノ大產物デアル大貿易品デアル、石炭ニ打擊ヲ蒙ラル場合ニ——御考ニナル場合ニ、斯ウ云フヤウナモノハ無税ニシテモ決シテサウ云フコトハナイト云フ御考デゴザイマシタラウカ、ソコノ處ヲ御尋致シマス

○政府委員山崎四男六君 日本ノ石炭が新嘉坡以西ノ方デ競争サレテ居ルト云フコトハ事實ノヤウデアリマス、併ナガラ其競爭炭ノ濠洲炭ヤ印度炭ノ方カラ見マスト、其邊モ實ハ調べタノアリマスガ、トウモ日本炭ニ餘程困ゾテ居ル、寧ロ競争ニ負ケテ居ルタメニアルヤウニ見テ居リマス、而シテ今ノ御話ノヤウニ或ハ來ルカモ知レヌト云フヤウナコトハ、此關稅ノ關係ナハ、日本カラノ輸出モ、非常ニ多イノアリマス、或ハサウ云フコトハ、ソレハ尤モ船ノ都合カナニカデ、空船デ來ルト云フヤウナ場合ニ持ツテ來ルノデ、

統計ノ上カラ見テ極ク僅少ノ額ハアルカモ知レヌガ、ソレガタメニ日本ノ石炭業ガ——日本ニ入レラレタメニ、因ルト云フヤウナコトハ起ラナイト認メテ居リマス、且又今ノ場合ノヤウナ勘定デ、外國ノ石炭ニ對シテ、一頓一圓以上ノ稅デアルト云フ、今ノヤウナ場合デアルト、今日ノ日本ノ程度デハ、石炭ハ廉クナツテ居ルガ、斯ウ云フ風ナコトデ日本内地ダケ高メルト云フ有様デアレバ、餘リ宜イモノトハ認メテ居リマセヌ、ソレデ極ク小部分來ルト云フヤウナコトハ、船ノ都合カナドテ、ソレハ競爭ナナイ、且ソレハ日本ノ工業ノタメニナル、斯ウ云フ風ナコトハ認メテ居リマセヌ、是ハ内地ダケ價格ヲ高メルト

○山本悌二郎君 ツレニ付キマシテ、尙質問致シマス、無税ニシマシテモ、濠洲炭印度炭ガ日本ニ來ルト云フコトハ多分ナカラウト云フ御見込ヲ立テルニ付イテハ、イヅレ濠洲ノ直段ト、ソレカラソレラ日本ノ石炭ノ直段ト云フモノニ比較シテ、向フノ直段ハ原本價何程船賃ヲ掛ケテ持ツテ日本ニ到着シタ上、無税デアツテモ、日本ニ入レテ競爭スル餘地ガナイト云フ御見込デゴザイマセウガ、若シソレナラバ其御調ノ結果ノ數字ヲ伺ヒタイノデゴザイマス

○政府委員山崎四男六君 ソレハ調ベテ見マシタノデゴザイマス、併シ其價格運賃

ノ關係ハ、今茲ニ持シテ居リマセヌノデス、調ベタト云フノハ十露盤ノ上テ、運賃ガ幾ラト
云フ風ニシテ調ベタノデハゴザイマセヌ、向フノ價格、ソレカラ運賃ハ幾ラト云フコトモ金
額ニシテ出シテハ見マセヌ、向フノ方テ調ベタモノヲ種々算當シテ見マシタノデゴザイマス

○山本悌二郎君 御調ガアツラ、イヅレ數字ノ御調モゴザイマセウガ、ドンナモノデゴザ
イマスカ

○政府委員山崎四男六君 調ベガゴザイマスガ、今取寄セマス

○荻野芳藏君 私モ石炭ニ付イテ御尋致シマス、丁度今ノ山本君ト全ク反対ノ精神
デ御尋スルノデスガ、政府委員ハ今此石炭ヲ無税トシタコトノ理由ニ付イテニアル、一
ハ原料トシテ、即チ此國內ノ製造工業ヲ盛ニスルト云フ上カラ、無税ニシナケレバナラヌ
モノデアルト云フ理由ガ一ツ、ソレカラモウ一ツハ今是ヲ免除シテモ輸入ノ出來ナイモノデ
アルカラ、サウ云フ不都合ハ起ラスト云フヤウナ意味合カラ、無税ニシタト云フコトデ、寧
ロ後ノ方が重キヲ置カレテ居ルヤウニ聽取リマシタ、是ニ付イテ餘程其精神ヲ確メテ置キ

タイト思フノハ、是ハ事實上ニ大キナ問題ニ近キ内ニナラウト思ヒマス、例ヘバ撫順
炭礦ノ石炭ノ如キ、其他滿洲各地ノ數多ノ大礦山ガ……炭礦が段々開掘サレルト、ア
レカラ一日ニ二千乃至五千噸ト云フ炭が出来テ來ル、是等ノ炭ハ過日モ誰レカノ御尋ノ
時ニアリマシタ通假ニ大連ヲ自由港トシテ彼處カラ出ルコトニスルト、彼處カラ日本ニ
來テ、日本カラ各國ニ送り出スルト云フコトニナル故ニ、將來國內、即チ我國ノ石炭ノ需用
ニ對シテ、滿洲各地カラ石炭ガ輸入サレテ來ル、而モ是ハ必ず近キ將來ニ起テ來ル問
題ニアリマス、故ニ今ニ於テ是ハ原料アルカラ、國內ノ製造工業ヲ盛ニスルタメニ、石
炭ヲ無税ニスルト云フ精神ガ、ハシキ立ラスナラバ、其時ニ至ラテ國內ノ炭坑主ガ
ヤカマシク言ヒ立テルト云フヤウナコトが出來テ、是ニ於テ又輸入稅ヲ掛ケルト云フヤウ
ナコトニナル、今政府委員ノ餘リ這入テ來ナイ利害關係ガナイカラ輸入稅ガナクテモ
宣イト云フコトデアルト、唯今ノ私ノ心配スルヤウナコトカラ再び輸入稅ヲ掛ケルト云
フコトニナクテ來ルダラウト思フ、ソレテ現今ノ石炭ノ事情ヲ見マスルト、丁度國內ノ炭
坑カラ掘出シマスモノガ、一千万噸、是ハ追々殖エルデゴザイマセウガ、其代リ又消費が
點ニ於キマシテハ、今ノ事情カラ言フト、ドウシテモ海外炭、即チ滿洲炭が這入テ、國
内ノ炭ヲ廉クシナイト思フノデス、近キ將來ニハ、必ズ明年ニモ滿洲ノ炭ガ、
製造工業が盛ニナルカラ、此千万噸ノ炭ノ國內ニ於テ消費スルコトニナクテ來ル、ソコ
デ外へ出ス炭ハナクナッテ來ル、故ニ石炭ヲ使フトコロノ工
業者ハ、非常ニ痛苦ヲ感ズル、將來斯ウ云フ風ナコトガアルデアルト思ヒマス、故ニ此
點ニ付イテ、一應意志ヲ明カニ願シテ置キタイト思ヒマス

○政府委員山崎四男六君 満洲邊カラ將來來ルト云フコトハ、認メテ居リマス、併シ
此方ノモノハ矢張事業ヲ日本人ガヤルノデ、事業ト云フ關係ガアリマスカラシテ、ソレニ
スルト云フ御說アル、ソレカラ推シテ考ヘルト、内地ノ工業ノタメニスルノデアルカラ、
假令外國炭ガ入ルテ來テ、其タメニ炭礦業が衰微シヤウトモ、致方ナシ、日本全體ノ工
業ニ重キヲ置カナケレバナラヌ、炭礦ノ衰微ヲ堵シテモ仕方ガナシ、無税ニシテ置クト云
フ御趣意デゴザイマセウカ、サウ云フ趣意デナイガ、入ラテ來ル見込ガナシ、入ラテ來
テモ少ナシ故ニ、之ヲ無税ニシタト云フノテゴザイマスカ、サウスルト入ラテ來ナイト云フ
基礎ノ上ニ立タナケレバナラヌ重大ノ事柄デアリマスガ、サウ云フ基礎ガアリトスレバ、伺
ヒタク

○政府委員山崎四男六君 是ヲ無税ニシタトコロガ、サウ競争サレテ、日本ノ炭業が
衰微スルトハ見テ居リマセヌ、ドウカスレバ少シ位入ラナイコトハナシカ知ラヌガ、日本ノ
炭業トシテハ、將來トテモ輸入スル勢ニアラウト見テ居リマス、併シ全ク塞グト云フコト
ヲシマスト、内地ダケ高クナルト云フ時分ニモ、外トノ關係カラ申シテ高クスルト云フコト
ヲ止メルモノガナインデアリマスカラ、是ハ日本ノ炭業が衰微スルモノデナイト認メ、且ツ
暴騰スルト云フコトノナシタメニモ無税ニスルガ宜シト見タノデアリマス
○山本悌二郎君 サウスルト日本ノ炭業が衰微スルヤウニナクタラ、考ヘナケレバナラヌ、
衰微スル見込ガナシ、入ラテ來テモ僅シカ入ラヌカラ衰微スルトハ認メナイト云フガ、衰
微スルトスルト、別ニ考ヘナケレバナラヌト云フノデスカ

○政府委員山崎四男六君 サウアス
○藤金作君 「カーデス」炭ノ海軍省ノ所管ノ現在ノ分ハ、二十年以上トノコトデスガ
是ハ全ク免除スルコトニナリマスカ

○政府委員山崎四男六君 無税トナルトサウナリマス

○藤金作君 要スルニ政府ノ趣意ハ、工場用ノ燃料ガ餘リ騰貴スルニ依テ、石炭ノ
外國カラ入ルコトヲ獎勵スルト云フ意味ニ基因シテ居ルト考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員山崎四男六君 獎勵スルト云フ意味ハ持ラテ居ナシノデアリマス

○藤金作君 ケレドモ、是マテ稅ノ有ラタモノ除クトスレバ、門ヲ廣ク開ケテ御イデナサ
イト云フ意味ニナリマセウカ

○政府委員山崎四男六君 日本以内デ廉イ物ヲ日本以外デ高クスルト云フコトニナ
リマスカラ、サウ云フコトニシタ方ガ宜イト云フ趣意アルノデアリマス、モウ一ツ無税ニシ
タ理由ハ、長崎邊ヘ外國ノ軍艦ガ來マヌタメニ、彼處ニ「カーデス」炭ヲ取寄セテ置イ
テ、軍艦ガ來タ時ニ賣ル、斯ウ云フ事實ガ以前ニハナカニ、盛シテアツガ、日本デハ稅
ヲ取ラレルト云フタメニ、日本ニ來テ買ヘ高イ、香港上海テハ稅ヲ免除スル、上海如
キ自由港ハ稅ガアリマセヌカラ、外國ノ船ガ來テ買フモ廉イト云フコトデ、爲ニ長崎デ石

炭ヲ取寄セテ商賣スルコトガ衰微ニ傾イテ來タ、稅ヲ取ルトサウ云フ不便モ起シテ來ルノ
デアリマス

付イテモ、此方テ稅ヲ取ルト云フヤウナコトハナイ方ガ、滿洲ノ方ノ開發ニモナルシ、無
論利益ニアリマス、今ノ趣旨ヲドヨニ於テ在ルカト云フ御尋テ見ルト、サウ云フ種類ノモ
ノハ入ルデアラウ、併ナガラ關係ガ達ヒマスカラ、其方ハ無稅デモ差支ナシ、全體カラ
言ヒマスト矢張原料品アルカラ、無稅ニシタガ宜イ、斯ウ云フ考カラ出テ居リマス

○山本悌二郎君 先程ノ御説明ニ依ルト、工場ニ使用スル燃料アルカラ、無稅ニ
シタト云フ御說アル、ソレカラ推シテ考ヘルト、内地ノ工業ノタメニスルノデアルカラ、
ノハ入ルデアラウ、併ナガラ關係ガ達ヒマスカラ、其方ハ無稅デモ差支ナシ、全體カラ

- 大井ト新君 三百五十三、燐礦石、是ガ無稅ニナッテ居ルハナゼデスカ
○政府委員山崎四男六君 是ハ肥料ニナリマスカラ、無稅ニナッテ居リマス
○大井ト新君 肥料ハ總テ無稅デスカ
- 政府委員山崎四男六君 サウデス
○荻野芳藏君 三百六十三其他ノ礦物材料トアリマスガ、銅鐵等ノ礦石モ是ニ含
ミマスカ
- 政府委員山崎四男六君 三百四十四ニ金屬礦ト云フノガ有リマスガソレ等ハソレ
ニ入りマス
- 荻野芳藏君 銅鐵鑛石ハ、金屬鑛ト見テ宜イデスカ
- 政府委員山崎四男六君 サウデス
- 委員長栗原亮一君 今日ハ是デ散會致シマス
- 午後二時五十分散會